

Dell™ U3014 フラットパネルモニタ

[ユーザーガイド](#)

[ディスプレイ解像度を2560 x 1600\(最大\)に設定する「安全上の注意」](#)

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2013 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

商標は、このテキストで使用される：DellおよびDELLのロゴはDell Incの商標です。MicrosoftおよびWindowsは商標またはアメリカ合衆国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Intelは、米国およびその他におけるIntel Corporationの登録商標の国です。とATIはAdvanced Micro Devices、Incの登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model U3014t

2013年 2月 Rev. A01

Dell™ U3014 フラットパネルモニタユーザーズガイド

[製品の特徴](#)

[モニタのセットアップ](#)

[モニタの操作](#)

[問題を解決する](#)

[付録](#)

注、注記および注意

 **注記：**注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

 **注意：**注意はハードウェアの破損またはデータ損失の可能性を表し、その防止策をご紹介します。

 **警告：**警告は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

本文中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2013 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

商標は、このテキストで使用される：DellおよびDELLのロゴはDell Incの商標です。MicrosoftおよびWindowsは商標またはアメリカ合衆国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Intelは、米国およびその他におけるIntel Corporationの登録商標の国です。とATIはAdvanced Micro Devices、Incの登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model U3014t

2013年2月 Rev. A01

モニタのセットアップ

Dell™ U3014 フラットパネルモニタ

ディスプレイ解像度を2560 x 1600(最大)に設定する「安全上の注意」

Microsoft® Windows® オペレーティングシステムを使用している間最適のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 2560 x 1600 画素を設定します。

Windows Vista®, Windows® 7 あるいは Windows® 8 では:

1. Windows® 8 の場合だけ、デスクトップタイルを選択しクラシックデスクトップに切り換えます。
2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライダーを右に移動し、スクリーン解像度を 2560 X 1600 に調整します。
4. OK をクリックします。

オプションとして推奨解像度が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください:

 **注記:** タブレットまたは DVD/Blu-Ray プレーヤーが接続されている場合、最大出力解像度は 1920 x 1080 に制限されます。この場合、最初のタブレット解像度が好ましければ、モニタの OSD のビデオ設定を 1:1 設定に切り替えてください（この場合、黒いバーが画面の両側に表示されます）。

 **注記:** ご使用のグラフィックスカードによっては、HDMI を使用して接続した場合最大 2560 X 1600 しかサポートしないものもあります。

1: [インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。](#)

2: [非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)

モニターについて

Dell™ U3014 フラットパネルモニタユーザーズガイド

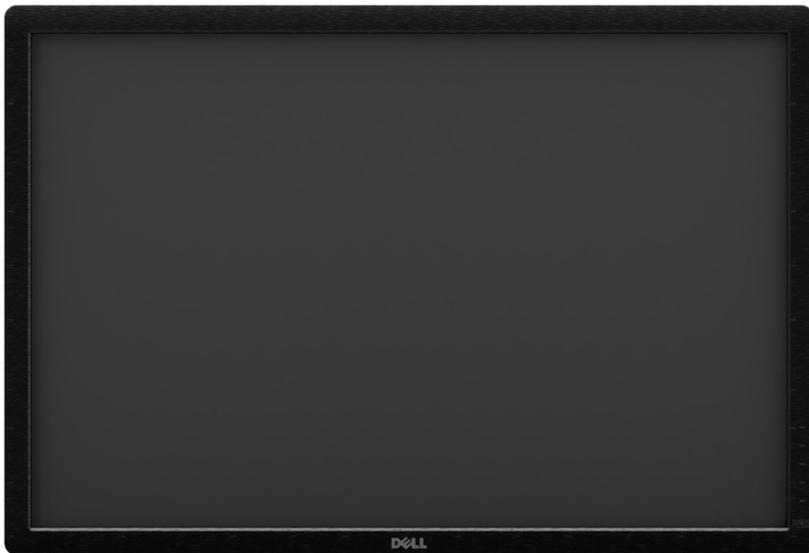
- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [ユニバーサル・シリアルバス \(USB\) インターフェース](#)
- [カードリーダーの仕様](#)
- [LCDモニタ品質とピクセルポリシー](#)
- [保守のガイドライン](#)

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネント:がすべて付属しています。コンポーネント:がすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは[Dellにご連絡ください](#)。

 **注記：**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

 **注記：**これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



- モニター



- スタンド



- 電源ケーブル(国で異なります)



- DisplayPortケーブル(ミニDP対DP)



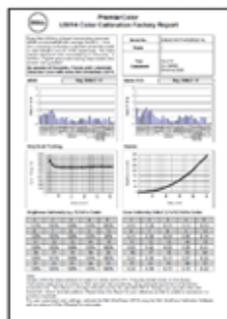
- DVI-Dケーブル(デュアルリンク)



- USB 3.0アップストリームケーブル(モニターのUSBポートを有効にします)



- ベルクロケーブルタイ



- ドライバとマニュアルメディア
- クイックセットアップガイド
- 安全情報
- 出荷時較正レポート

製品の特徴

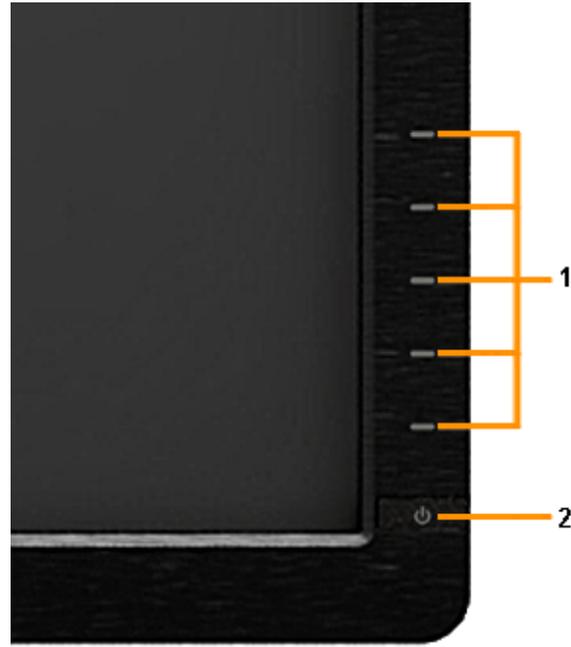
U3014 フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- 29.77インチ(75.62 cm)対角画面サイズ。2560 x 1600 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし機能。
- 取り外し可能なスタンドとVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとドキュメントメディアには情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、Dell Display Managerソフトウェアアプリケーション、カラー較正ソフトウェア、製品ドキュメントが含まれます。
- セキュリティロックスロット。
- 資産管理対応。
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。

- TCO 認定ディスプレイ。
 - Dell Display Manager ソフトウェア付属 (モニタに付属の CD に同梱されています)。
 - パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。
 - ハイダイナミック コントラスト率 (2,000,000:1)。
 - BFR/PVC- 削減。
 - 電源ゲージはモニタが消費している電力レベルをリアルタイムで見ることができます。
 - EPEAT 金認定。
 - 省エネ機能 (エネルギースターに準拠)。
 - Adobe および sRGB カラー標準に準拠。
 - まったく新しい Dell U3014 モニタ用の工場で較正された sRGB と Adobe RGB 入力ソース。彩度、色合い、ゲイン (RGB)、オフセット (RGB) 専用のカスタムカラーモード (6 軸カラーコントロール)。
 - デイープカラー (12 ビット) で HDMI をテストした 12 ビット内部処理。
 - 14 ビット LUT での 12 ビット内部処理。
 - USB 3.0 カードリーダー (SD/Mini SD、MS/HSMD/MSPRO、MMC)。
 - DVI-D、DisplayPort、Mini DisplayPort、HDMI、DP1.1a、DP 1.2 MST (DP ディジーチェーンともいう)、HBR2 をサポートします (工場出荷時のデフォルト設定は DP1.1a。MST と HBR2 を有効にするには、「[DP MST 機能用モニタを接続する](#)」セクションの取扱説明を参照してください)。
 - ピクチャーバイピクチャー (PBP) およびピクチャーインピクチャー (PIP) 選択モードをサポートします。
-

とコントロールの確認

正面図

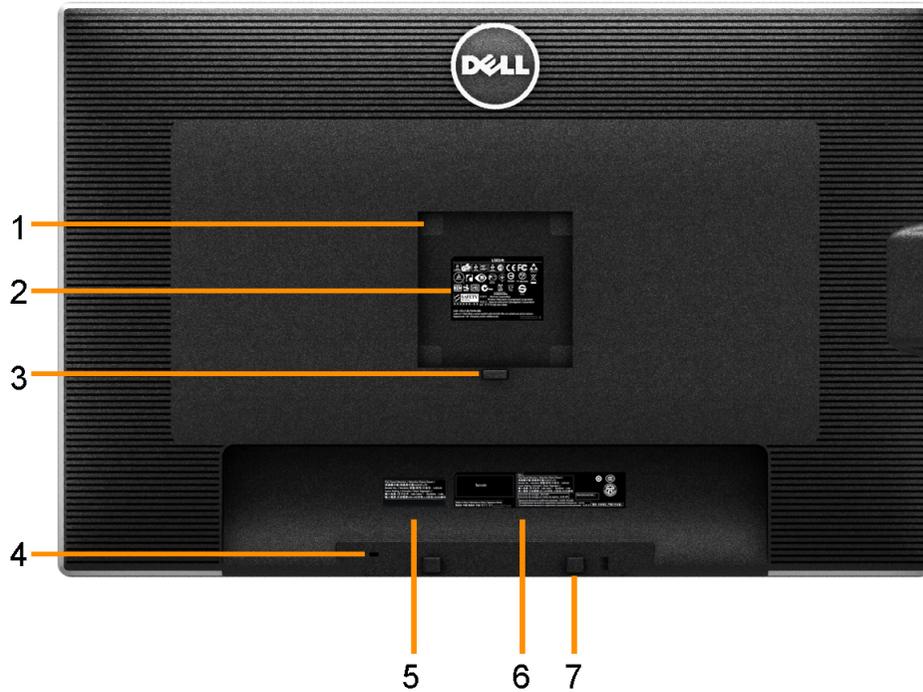


正面図

ラベル	説明
1	機能ボタン (詳細は、 モニタの操作 を参照してください)
2	電源オン/オフ ボタン (LED インジケータ付き)

前面パネルのコントロール

後方図



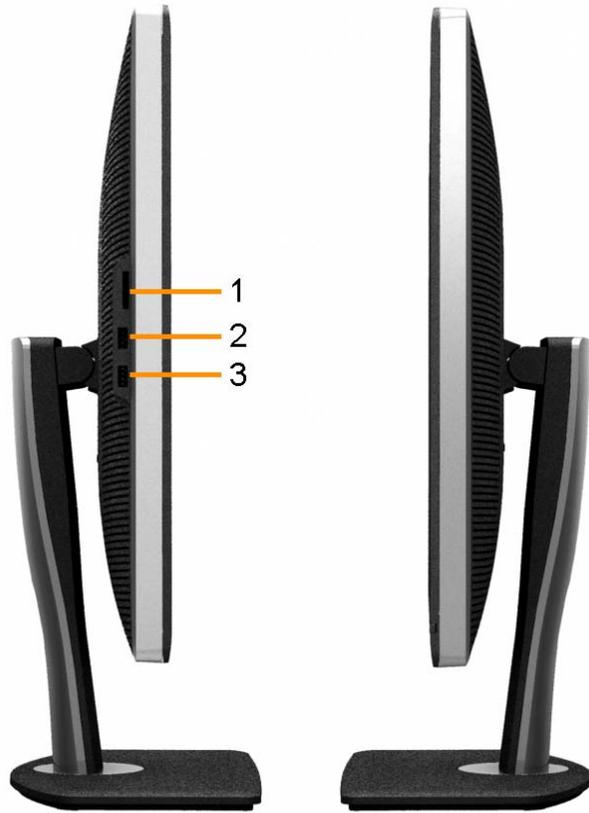
後方図



背面図(モニターのスタンド付き)

ラベル	説明	使用
1	VESA取り付け穴 (100 mm x 100 mm -接続されたベースプレートの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター (100 mm x 100 mm)。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	スタンド取外しボタン	スタンドをモニターから外します。
4	セキュリティロックスロット	セキュリティ ケーブル ロックでモニターを保護します。
5	サービスタグラベル	Dell のテクニカルサービスに問い合わせが必要な場合は、このラベルを参照してください。
6	バーコード・シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください。
7	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける。
8	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理します。

側面図

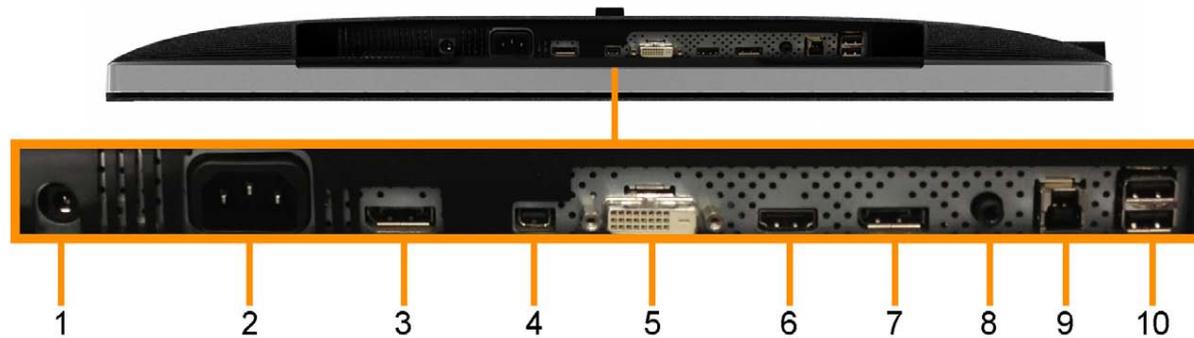


左側面図

右側面図

ラベル	説明	使用
1	カードリーダー	詳細については カードリーダー仕様 を参照してください。
2	USB ダウンストリームポート	USB デバイスを接続します。
3	USB ダウンストリームポート	USB デバイスを接続します。 このUSBポートは最大1.5Aで、BC 1.2準拠の充電デバイスをサポートし高速充電を実現します。

底面図



底部図

ラベル	説明	使用
1	Dell Soundbar 用直流電源コネクタ	Dell Soundbar 用電源コードを接続してください（オプション）。
2	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください。
3	コネクタ内のDisplayPort	コンピューターの DP ケーブルを接続してください。
4	コネクタ内のミニDisplayPort	ミニDP対DPケーブルでコンピュータを接続します。
5	DVIコネクタ	あなたのコンピュータのDVI(デュアルリンク)ケーブルを接続してください。 この接続には、ボックスに付属のDVIデュアルリンクケーブル、またはその他の認定されたデュアルリンクDVIケーブルのみを使用してください。
6	HDMI connector	コンピューターの HDMI ケーブルを接続してください。
7	DisplayPortアウト(MST)コネクタ	MST (マルチストリームトランスポート)対応モニター用のDisplayPort出力。DP 1.1モニターは、MSTチェーンの最後のモニターとしてのみ接続できます。MSTを有効にするには、「 DP MST機能用モニターを接続する 」セクションの取扱説明を参照してください。
8	オーディオコネクタ	HDMI 1.4オーディオチャンネルまたはDisplayPort 1.2オーディオチャンネル出力の場合。 オーディオチャンネル出力を黒のコネクタに接続してください。このコネクタは2.0チャンネルオーディオ接続のために使用してください。*
9	USBアップストリームポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。接続すると、モニターにある USB 接続を使用できます。
10	USBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。コンピューターにUSBケーブルを、モニターにUSBアップストリームコネクタを接続した後は、このコネクタしか使用できません。

* ヘッドホーンの使用は、オーディオライン出力コネクタにはサポートされていません。

モニター仕様

フラットパネル仕様

スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルタイプ	AH面内切り替え
表示可能な画像寸法	
対角	75.62 cm (29.77 インチ)
水平	641.3 mm (25.25 インチ)
垂直	400.8 mm (15.76 インチ)
ピクセル・ピッチ	0.25 (水平) x 0.25 (垂直) mm
表示角度	178° (垂直) 標準、 178° (水平) 標準
ルミナンス出力	350 cd/m ² (標準)、 50 cd/m ² (最小)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)、 2000000 対 1 (典型的な動的コントラスト オン)
面板コーティング	ハードコーティング 3H での遮光
バックライト	LED エッジライト方式
バックライト寿命	30,000時間
応答時間	6 ms ツー灰色灰色標準
色の深さ	10.74億色
色域	103%* (CIE 1931), 120% (CIE 1976)

* [U3014] sRGB範囲は100% (CIE 1931とCIE 1976に基づく)、AdobeRGB範囲は99%(CIE 1931とCIE 1976に基づく)です。

解像度仕様

水平走査幅	30 kHz ~ 94 kHz (自動)
垂直走査幅	56 Hz ~ 86 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	60Hz で 2560 x 1600

ビデオのサポートモード

ビデオディスプレイ機能	480p, 576p, 720p, 1080p, 480i, 576i, 1080i
-------------	---

事前設定ディスプレイ・モード

ディスプレイ・モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル・クロック (MHz)	同期極 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1280 x 800	49.7	60.0	83.5	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.0	60.0	154.0	+/+
VESA, 2048 x 1280 - R	78.9	60.0	174.3	+/+
VESA, 2560 x 1600	99.5	60.0	348.5	+/+

電氣的仕様

ビデオ入力信号	デジタル DVI-D TMDs、50 オーム入力インピーダンスで各微分線、正電極に対して600mV DP1.2/HDMI1.4信号入力サポート
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリーTTLレベル、SOG (複合同期オン・グリーン)
AC入力電圧/周波数/電流	100 VAC ~ 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.8 A (最大)
インラッシュ電流	120 V : 30 A (最大) 240 V : 60 A (最大)

物理 特性

コネクタ・タイプ	<ul style="list-style-type: none">● DVI-D、白コネクタ● DP、黒コネクタ(DPインおよびDPアウトを含む)● Mini DP● HDMI● USB 3.0
信号ケーブル・タイプ	<ul style="list-style-type: none">● DVI-D● ミニDP対DP● HDMI

	● USB 3.0
寸法 (スタンド付き)	
高さ (拡張)	572.7 mm (22.55 インチ)
高さ (圧縮)	482.7 mm (19.00 インチ)
幅	689.7 mm (27.15 インチ)
奥行き	201.4 mm (7.93 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	449.2 mm (17.69 インチ)
幅	689.7 mm (27.15 インチ)
奥行き	61.0 mm (2.40 インチ)
スタンド寸法	
高さ (拡張)	414.5 mm (16.32 インチ)
高さ (圧縮)	368.5 mm (14.51 インチ)
幅	314.9 mm (12.40 インチ)
奥行き	201.4 mm (7.93 インチ)
重量	
重さ (パッケージ含む)	13.65 kg (30.09 lb)
重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む)	10.84 kg (23.90 lb)
重さ (スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし)	7.35 kg (16.20 lb)
スタンド・アセンブリの重さ	2.46 kg (5.42 lb)
フロントフレームの光沢	Dell Gloss 4+/-1 (正面外部表面のヘアライン。)

環境特性

温度	
運転時	0° C ~ 40° C
非運転時	ストレージ: -20° C ~ 60° C (-4° F ~ 140° F) 出荷時 -20° C ~ 60° C (-4° F ~ 140° F)
湿度	
運転時	10% ~ 80% (結露しないこと)
非運転時	ストレージ: 5% ~ 90% (結露しないこと) 輸送時: 5% ~ 90% (結露しないこと)

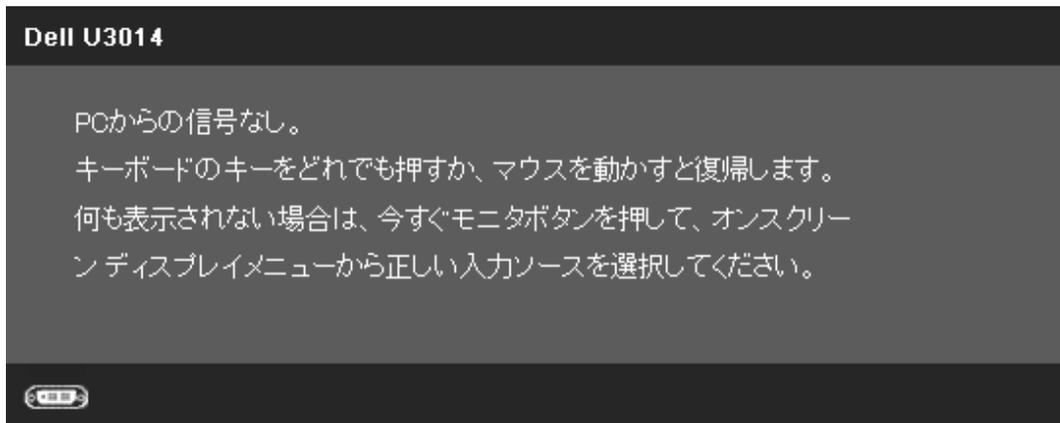
高度	
運転時	5,000 m (16,400 cm) 最大
非運転時	10,668 m (35,000 ft) 最大
熱発散	409.46 BTU/時(最大) 204.73 BTU/時(標準)

電源管理モード

VESA DPMTM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「パワーセーブモード」*と呼びます。コンピュータがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです：

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白	120 W (最大) ** 60 W (一般)
無効モード	無効	無効	空白	白 (フェードインおよびフェードアウト)	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

OSDは、通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



コンピュータから信号がありません。キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かして、呼び起こしてください。別の入力ソースに変更するには、モニタボタンを再び押してください。

コンピュータがアクティブになり、モニタでOSDにアクセスできるようになります。



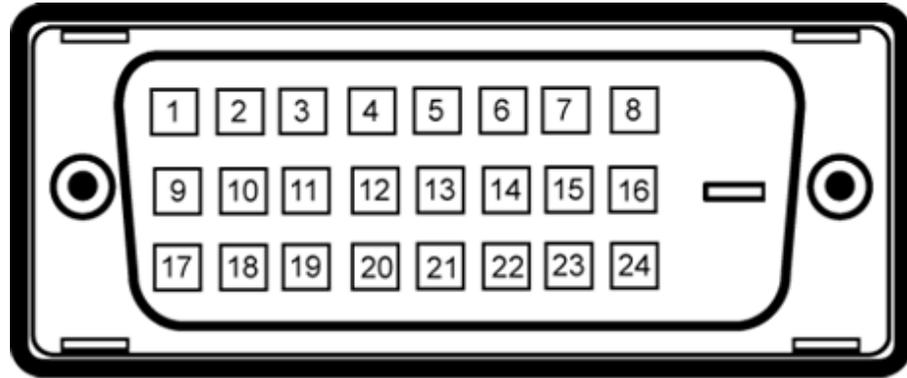
 **注記：**本モニターは、ENERGY STAR®-準拠で。

* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

** 最大消費電力は最大輝度、DellサウンドバーおよびUSBと積極的な測定され。

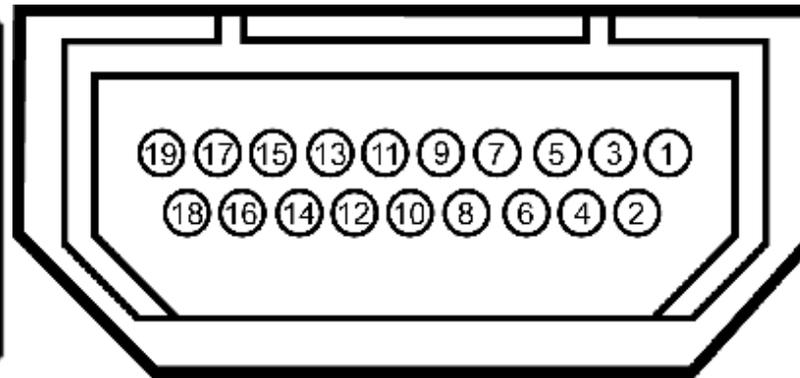
ピン割当

DVIコネクタ



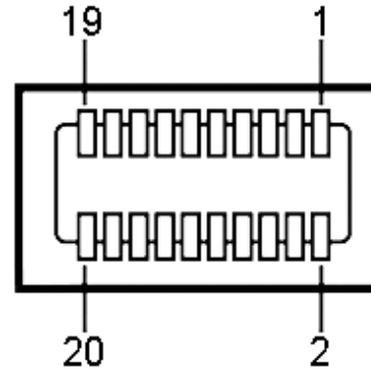
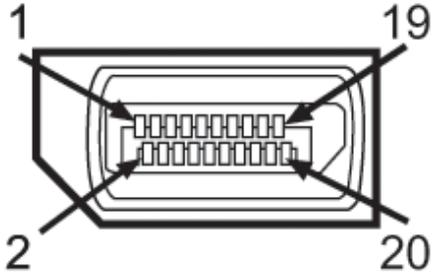
ピン数	モニタコネクタの24ピン側	ピン数	モニタコネクタの24ピン側
1	TMDS RX2-	13	浮動
2	TMDS RX2+	14	+5V/+3.3V電源
3	TMDSアース	15	自己診断テスト
4	浮動	16	ホットプラグ検出
5	浮動	17	TMDS RX0-
6	DDCクロック	18	TMDS RX0+
7	DDCデータ	19	TMDSアース
8	浮動	20	浮動
9	TMDS RX1-	21	浮動
10	TMDS RX1+	22	TMDSアース
11	TMDSアース	23	DDCクロック+
12	浮動	24	DDCクロック-

19ピン HDMI コネクタ



ピン数	モニタコネクタの24ピン側 (ケーブルは含まれません)	ピン数	モニタコネクタの24ピン側 (ケーブルは含まれません)
1	TMDS DATA 2+	11	TMDS CLOCK SHIELD
2	TMDS DATA 2 SHIELD	12	TMDS クロック-
3	TMDS DATA 2-	13	Floating フローティング信号
4	TMDS DATA 1+	14	フローティング信号
5	TMDS DATA 1 SHIELD	15	DDC クロック信号
6	TMDS DATA 1-	16	DDC データ
7	TMDS DATA 0+	17	GROUND
8	TMDS DATA 0 SHIELD	18	+5V 電源
9	TMDS DATA 0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS クロック+		

DPコネクタ



ピン 数	モニタコネクタの20ピン側 (ケーブルは含 まれません)	ピン 数	モニタコネクタの20ピン側 (ケーブルは含 まれません)
1	ML0(p)	11	アース
2	アース	12	ML3(n)
3	ML0(n)	13	アース
4	ML1(p)	14	アース
5	アース	15	AUX(p)
6	ML1(n)	16	アース
7	ML2(p)	17	AUX(n)
8	アース	18	HPD
9	ML2(n)	19	DP_PWR戻る
10	ML3(p)	20	+3.3V DP_PWR

ピン 数	モニタコネクタの20ピン側 (ケーブルは含 まれません)	ピン 数	モニタコネクタの20ピン側 (ケーブルは含 まれません)
1	GND	11	ML2(p)
2	ホットプラグ検出	12	ML0(p)
3	ML3(n)	13	GND
4	GND	14	GND
5	ML3(n)	15	ML1(n)
6	GND	16	AUX(p)
7	GND	17	ML1(p)
8	GND	18	AUX(n)
9	ML2(n)	19	GND
10	ML0(p)	20	+3.3 V DP_PWR

プラグ・アンド・プレイ機能

プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID)を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

本項では、モニターの左側で使用できるUSBポートについて説明します。

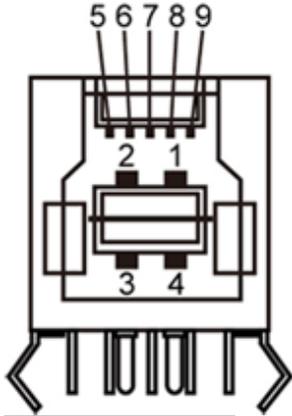
 **注記：**このモニタはUSB3.0対応です。



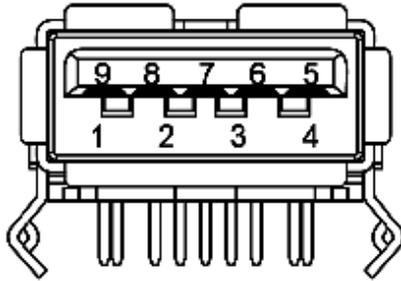
転送速度	データ率	電源消費
スーパースピード	5 Gbps	4.5W (最大、各ポート)
高速	480Mbps	2.5W (最大、各ポート)
全速度	12Mbps	2.5W (最大、各ポート)

 **注記**：BC1.2準拠デバイスのUSBダウンストリームポート（の稲妻アイコンの付いたポート）で最大1.5A。

USBアップストリームコネクタ USBダウンストリームコネクタ



ピン数	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
シエル	シールド



ピン数	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
シエル	シールド

USB ポート

- 1アップストリーム - 後方
- 4ダウンストリーム - 後方に2つ、左側面に2つ

- 電力充電ポート - 左側の2つのUSBポート（稲妻アイコンの付いたポート）の下側のポートは、デバイスがBC1.2に準拠している場合高速電流充電機能をサポートします。

 **注記**：USB3.0機能には、USB3.0対応のコンピュータが必要です。

 **注記**：モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒

後に通常の機能を回復します。

カードリーダーの仕様

概要

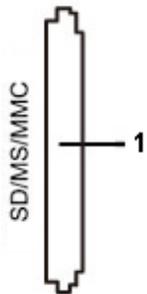
- Flash Memory Card Reader はメモリカードに情報を書き込んだり、カード上の情報を読み取ったりするための USB ストレージデバイスです。
- Flash Memory Card Reader は Microsoft® Windows® Vista および Windows® 7 が自動的に読み取ります。
- メモリカード（スロット）がインストールされ、識別されると、個別にドライブ/ドライブ文字として表示されます。
- 標準的なファイル操作（コピー、削除、ドラッグアンドドロップなど）は、このドライブで行うことができます。

 **注記：**カードリーダーのドライバ（モニタに付属する「ドライバとドキュメンテーションメディアCD」に同梱）をインストールして、メモリカードをカードスロットに挿入したとき適切に検出されることを確認します。

機能

Flash Memory Card Reader の機能は次の通りです。

- Microsoft®, Windows® Vista , Windows® 7 および Windows® 8 対応。
- マストレージ クラスデバイス (Microsoft®, Windows® Vista , Windows® 7 および Windows® 8 環境ではドライバは必要ありません)。
- 各種メモリカードメディアに対応。



次の表には、スロットが記載されており、どの種類のメモリーカードをサポートするか示されています。

スロット番号	フラッシュメモリカードの種類
1	MS Pro HG, 高速メモリスティック (HSMS), /Memory Stick Pro Card (MS PRO) /Memory Stick Duo (アダプタ付き) MS Duoセキュアデジタル (Mini-SD)、セキュアデジタルカード、ミニセキュアデジタル (アダプタ付き) TransFlash (SD、SDHCを含む) /Multi Media Card (MMC)

U3014 カードリーダーでサポートされるカードの最大容量

--	--	--	--

カードの種類	サポートされる仕様	仕様によりサポートされる最大容量	U3014
MS Pro HG	Memory Stick Pro-HGはUSB 3.0 の速度をサポートしません	32 GB	対応
MS Duo	Memory Stick Duo仕様	32 GB	対応
SD	SD メモリカードの仕様	1 TB	対応
MMC	MultiMedia カードシステムの仕様	32 GB	対応

全般

接続タイプ	USB 2.0/3.0高速デバイス (USBフルスピード デバイス対応)
サポートOS	Microsoft [®] , Windows [®] Vista , Windows [®] 7 および Windows [®] 8

LCDモニタ品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dellサポート(www.dell.com/support/monitors)を参照してください。

保守のガイドライン

モニターを洗淨する

-  **警告：** モニターの洗淨前には、[安全のしおり](#)を読み、その指示に従ってください。
-  **警告：** モニターの洗淨前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

ベストプラクティスを実現するために、モニタを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。。

- 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- むるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取扱には注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

[目次ページに戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U3014 フラットパネルモニタユーザーズガイド

- [スタンドを取り付ける](#)
- [モニターを接続する](#)
- [ケーブルを調整する](#)
- [Soundbar AX510 / AX510PAの取り付け \(オプション\)](#)
- [スタンドを取り外す](#)
- [壁取り付け\(オプション\)](#)

スタンドを取り付ける

 注記：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

 注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



モニタースタンドを取り付けるには:

1. カバーを外して、その上にモニターを載せます。
2. モニター背面の溝をスタンド上部の2つのタブに合わせます。
3. スタンドを押して、はめ込んでください。

モニターを接続する

警告: このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)に従ってください。

モニターをコンピュータに接続する:

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
モニターの青い (VGA) ケーブルをユーザーのコンピュータにつなぎます。
2. 白い(デジタルDVI-D)または黒い(DisplayPort/ミニ DP/HDMI)ディスプレイコネクタケーブルを、コンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。
同じコンピュータで4本のケーブルを使用しないでください。
適切なビデオシステムを持つ4台の異なるコンピュータに接続されているときのみ、すべてのケーブルを使用できます。

注記: タブレットまたはDVD/Blu-Rayプレーヤーが接続されている場合、最大出力解像度は1920 x 1080に制限されます。この場合、最初のタブレット解像度が好ましければ、モニターのOSDのビデオ設定を1:1設定に切り替えてください (この場合、黒いバーが画面の両側に表示されます)。

白いDVIケーブルを接続する



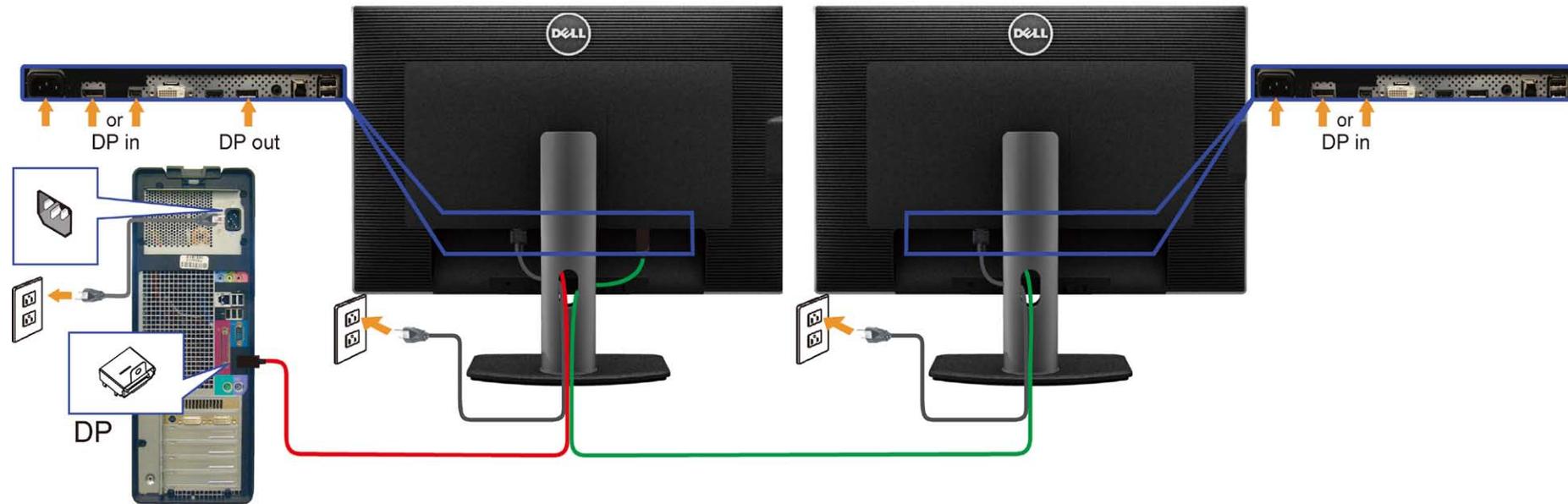
黒いDisplayPort (or miniDP)ケーブルを接続する



HDMI ケーブルの接続



DP MST（マルチストリームトランスポート）機能用のモニタを接続します



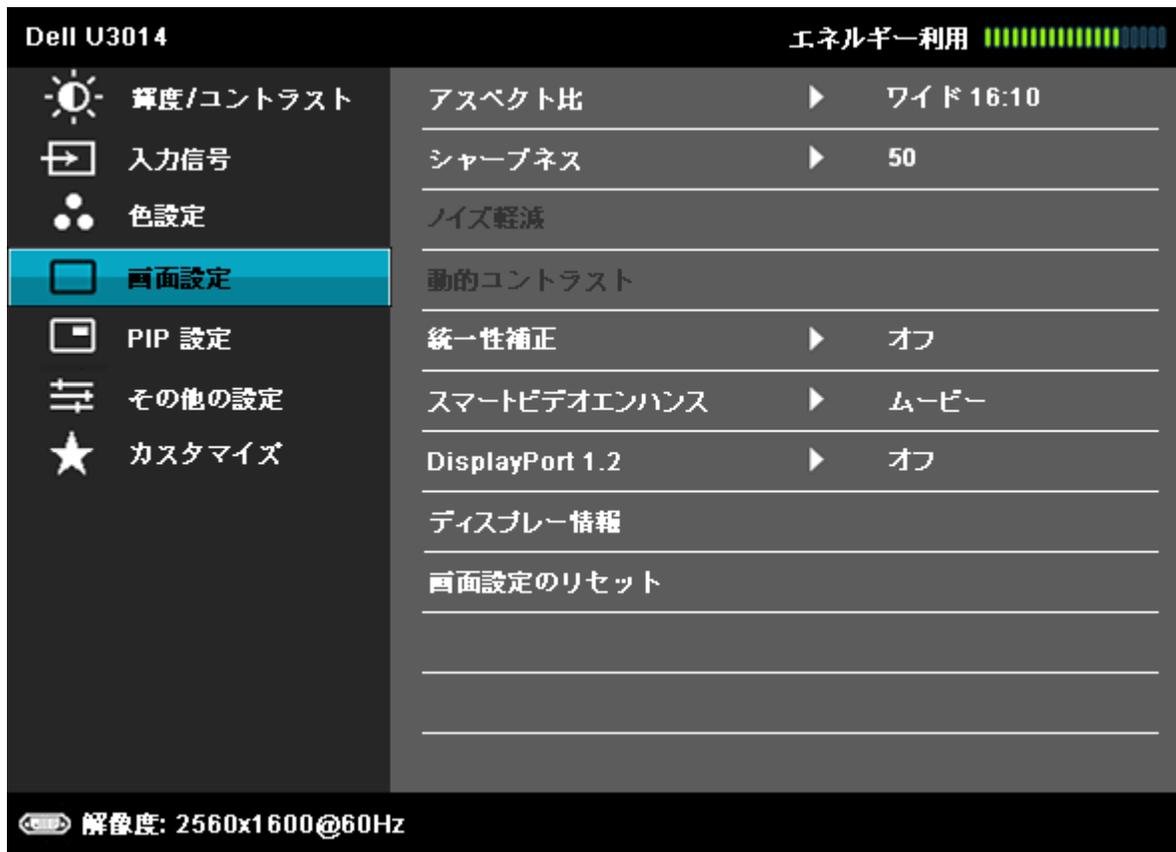
注記： U3014はDP MST機能をサポートします。この機能を使用するには、PCグラフィックスカードがMSTオプションでDP1.2に認証されている必要があります。

U3014の工場出荷時のデフォルト設定はDP 1.1aです。

MST接続を有効にするには、ボックスに付属するDPケーブルのみ(または、他のDP1.2認定ケーブル)を使用して、以下のステップを実行することでDP設定をDP1.2に変更します。

A) モニタはコンテンツを表示できます

1. OSDボタンを使用してディスプレイ設定にナビゲートします



2. DisplayPort 1.2選択に移動します
3. それに従って有効または無効を選択します
4. 画面のメッセージに従って、DP1.2またはDP1.1aの選択を確認します



DP MST/HBR2 は DP1.1a に対して無効になります。

確認する

終了

B) モニタはコンテンツを表示できません(ブランクの画面)

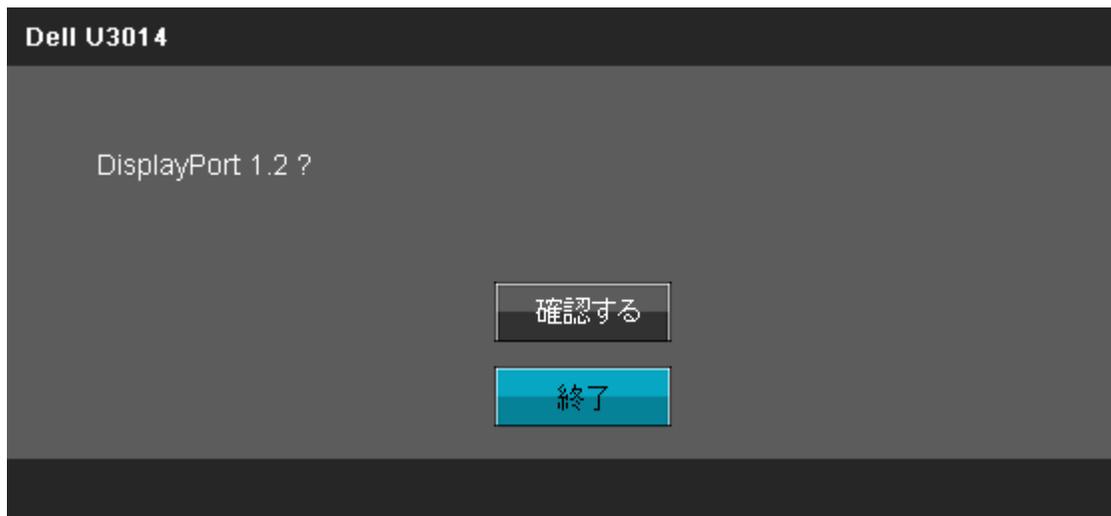
1. OSD ボタンを押して入力OSDメニューを呼び起こします



2.  または  ボタンを使用して、「DisplayPort」または「ミニDisplayPort」をハイライトします



3.  キーを約8秒間押し続けます
4. DisplayPort構成メッセージが表示されます:



5.  ボタンを使用してDP 1.2または  ボタンを有効にして変更せずに終了します

上記ステップを繰り返し、必要に応じて設定をDP 1.1aに変更します。

 **注意:** 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピュータの外観は変わることはあります。

USB 3.0 ケーブルを接続する

DVI/DP/mDP/HDMIケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

1. アップストリームUSB 3.0 ケーブル (付属のケーブル) をモニターのアップストリームポートに、次にコンピュータの適切なUSB 3.0 ポートに接続します(詳細は[底面図](#)を参照)。
2. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリームUSB 3.0 ポートに接続します。
3. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[問題を解決するを参照してください](#)。
5. モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。



ケーブルを調整する



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

Soundbar AX510 / AX510PAの取り付け（オプション）



△ 注意： Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

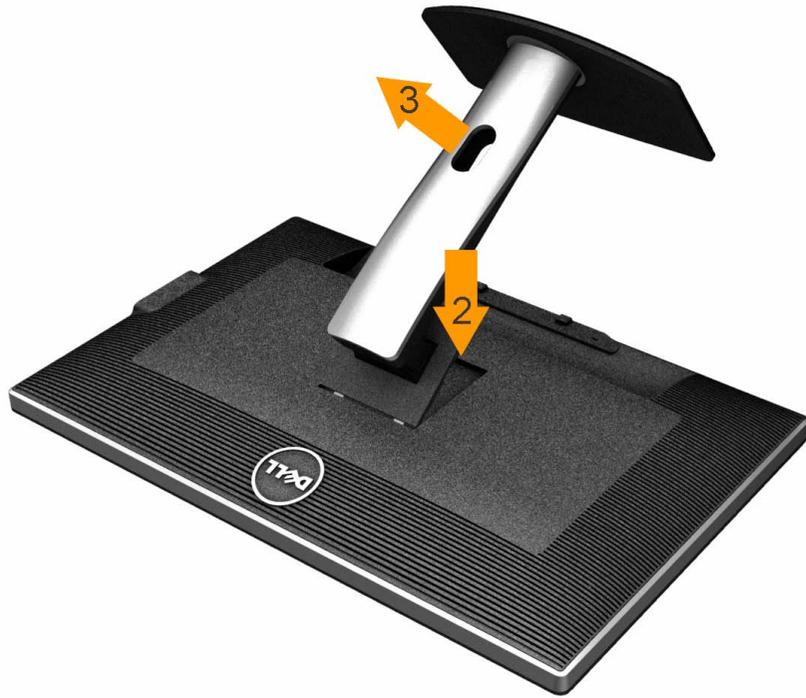
✎ 注記： Soundbarの電源コネクタ（+12 V DC出力）はオプションのDell Soundbar AX510/AX510PA のみ用です。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーをオーディオ電源DCアウトソケットに接続します（詳細は、[底面図](#)を参照）。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します
HDMI/DPの場合、ミニステレオプラグをモニタのオーディオ出力に差し込むことができます。
音が出ない場合、PC側でオーディオ出力がHDMI/DP出力に設定されているか確認してください。

スタンドを取り外す

 **注記：** 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

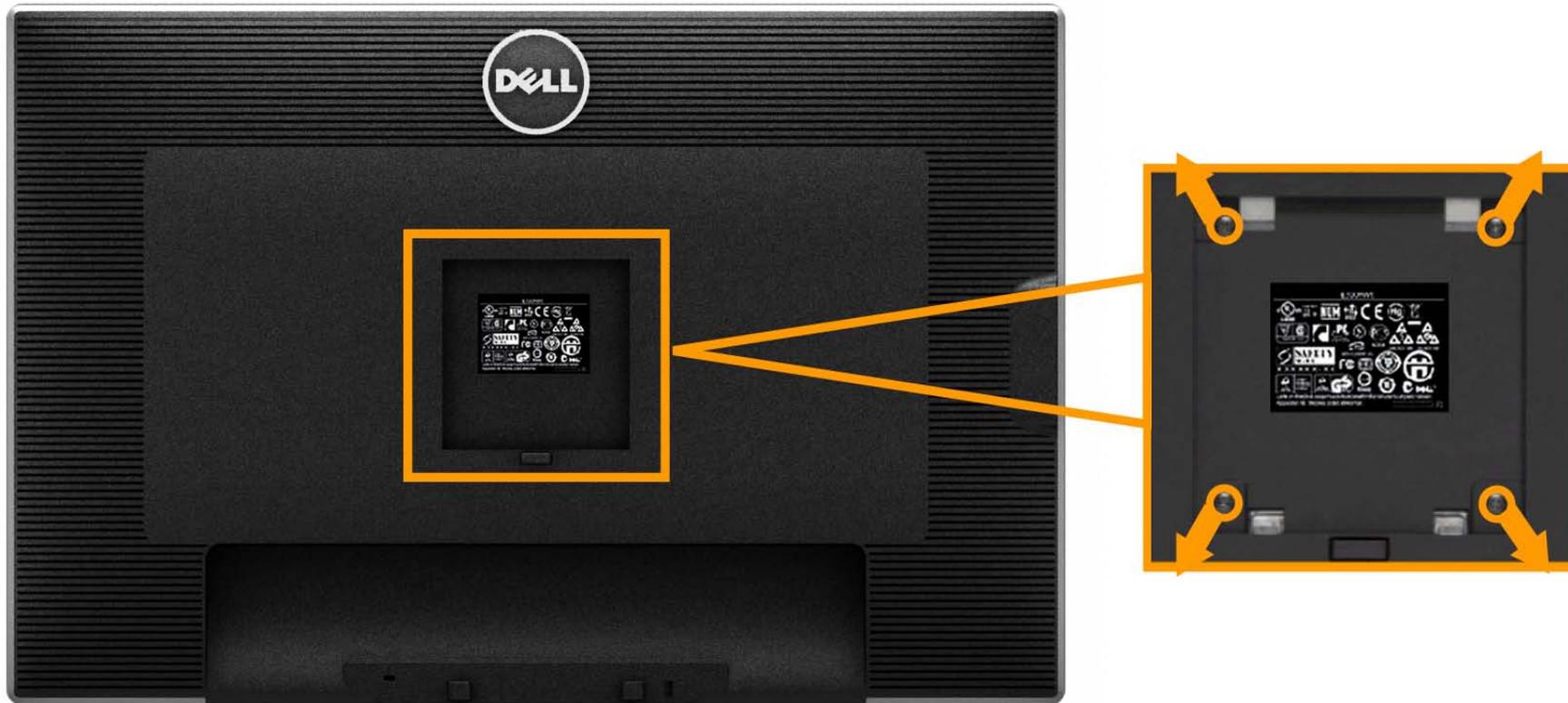
 **注記：** これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



スタンドを取り外すには:

1. モニターは平らなところに置いてください。
 2. スタンドリリースボタンを押し下げます。
 3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。
-

壁取り付け(オプション)



(ネジの寸法: M4 x 10 mm)。

VESA互換ベース取り付けキットに付属する使用説明書を参照してください。

1. モニタのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. ベース取り付けキットに付属する使用説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

 **注記**：7.35 kgの最小重量/負荷支持強度を持つUL指定の壁取り付けブラケットでのみ使用します。

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

モニターの操作

Dell™ U3014 フラットパネルモニターユーザーズガイド

- [モニタを電源オンにする](#)
 - [前面パネルコントロールの使用](#)
 - [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)メニューの使用](#)
 - [最大解像度を設定する](#)
 - [Dell Soundbar AX510 / AX510PAのみの試用 \(オプション\)](#)
 - [傾け、旋回させ、垂直に伸ばす](#)
-

モニタを電源オンにする



ボタンを押してモニタをオンにする



正面パネルボタンを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。

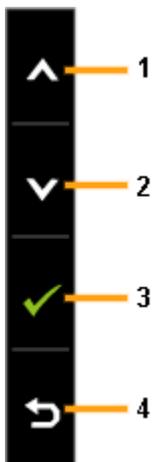


ショートカットキー	説明
1  ショートカットキー/プリセットモード	プリセットモードキーを使用して、プリセットカラーモードのリストから選択します。
2  ショートカットキー/明るさ/コントラスト	明るさ/コントラストキーを使用して明るさ/コントラストコントロールメニューに直接アクセスします。
 入力信号	入力ソース選択ボタンを使用して、モニタに接続されるさまざまなビデオ信号から選択します。 <ul style="list-style-type: none">• DVI-D 入力• DisplayPort 入力• ミニ DisplayPort 入力• HDMI 入力 ソース選択バーを表示します。  と  ボタンを使用すると、設定オプションを移動することができます。また  をタッチすると、入力ソースを選択できます。
3  メニュー	[MENU (メニュー)] ボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。

4	 終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。
5	 電源 (白熱LED搭載)	電源ボタンを使ってモニタの電源のオン/オフを切り替えます。 白のLEDはモニタが作動中で、正常に機能していることを表します。 白のブリージングLEDは、DPMS節電モードを表します。

正面パネルボタン

モニタの正面に[あるボタンを押して](#)、画像設定を調整してください。



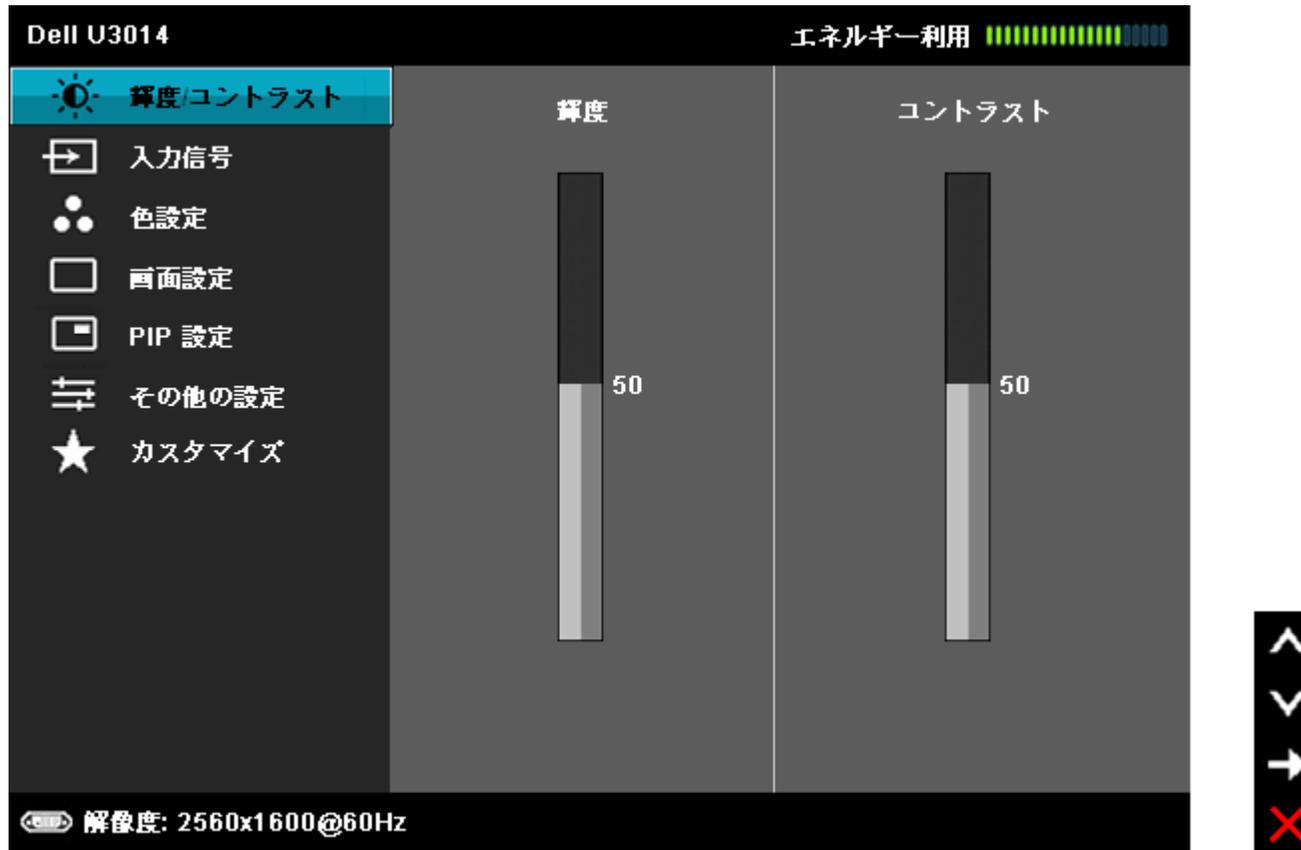
ショートカットキー	説明
1  上	上ボタンを押すと、OSDメニューのアイテムを調整できます（範囲を広げます）。
2  下	下ボタンを押すと、OSDメニューのアイテムを調整できます（範囲を狭めます）。
3  OK	[OK] ボタンを押して、選択内容を確定します。
4  戻る	戻るボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

 **注記：**設定を変えてから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりすると、モニタはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

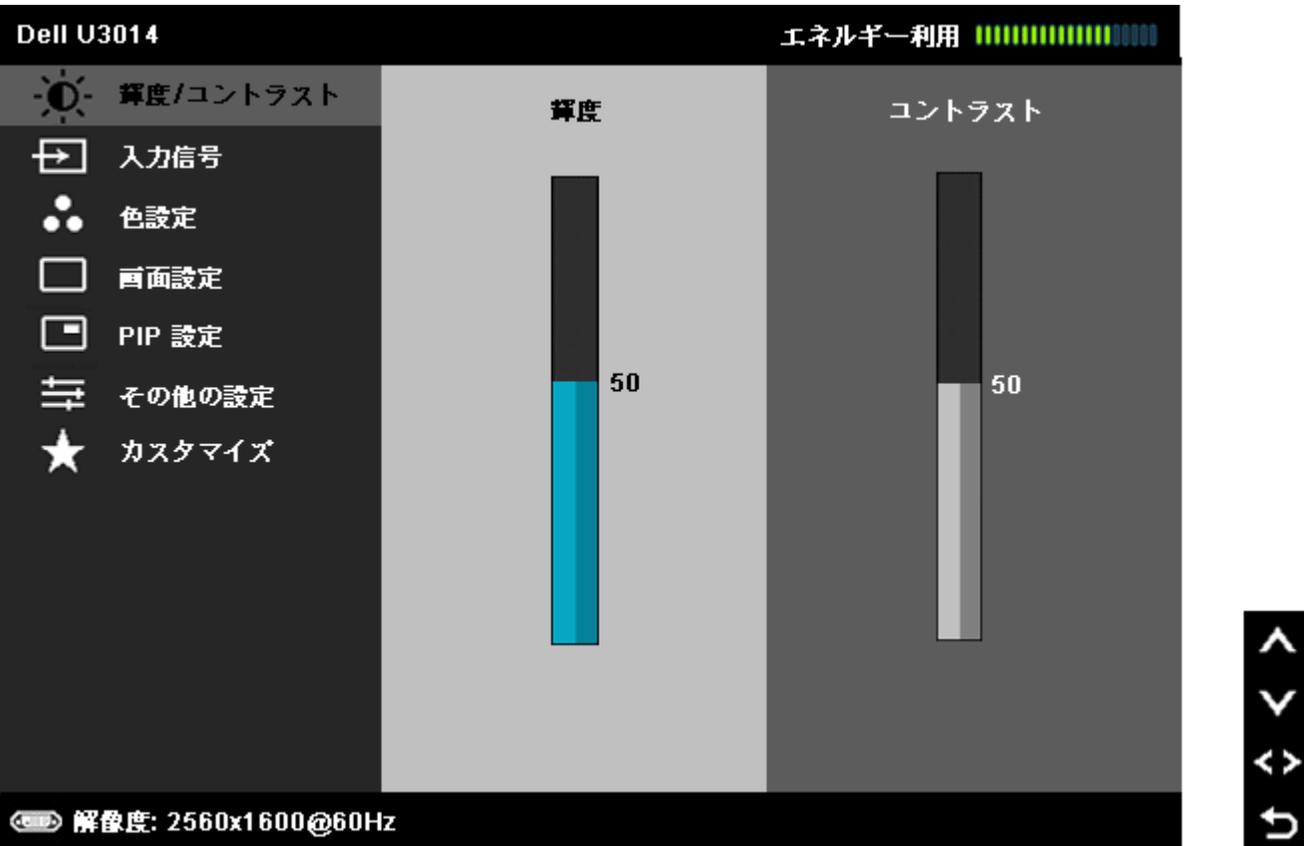
1.  ボタンを押してOSDメニューを起動し、メインメニューを表示します。



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニタで利用できるすべてのオプションの完全なリストについては、次の表を参照してください。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。

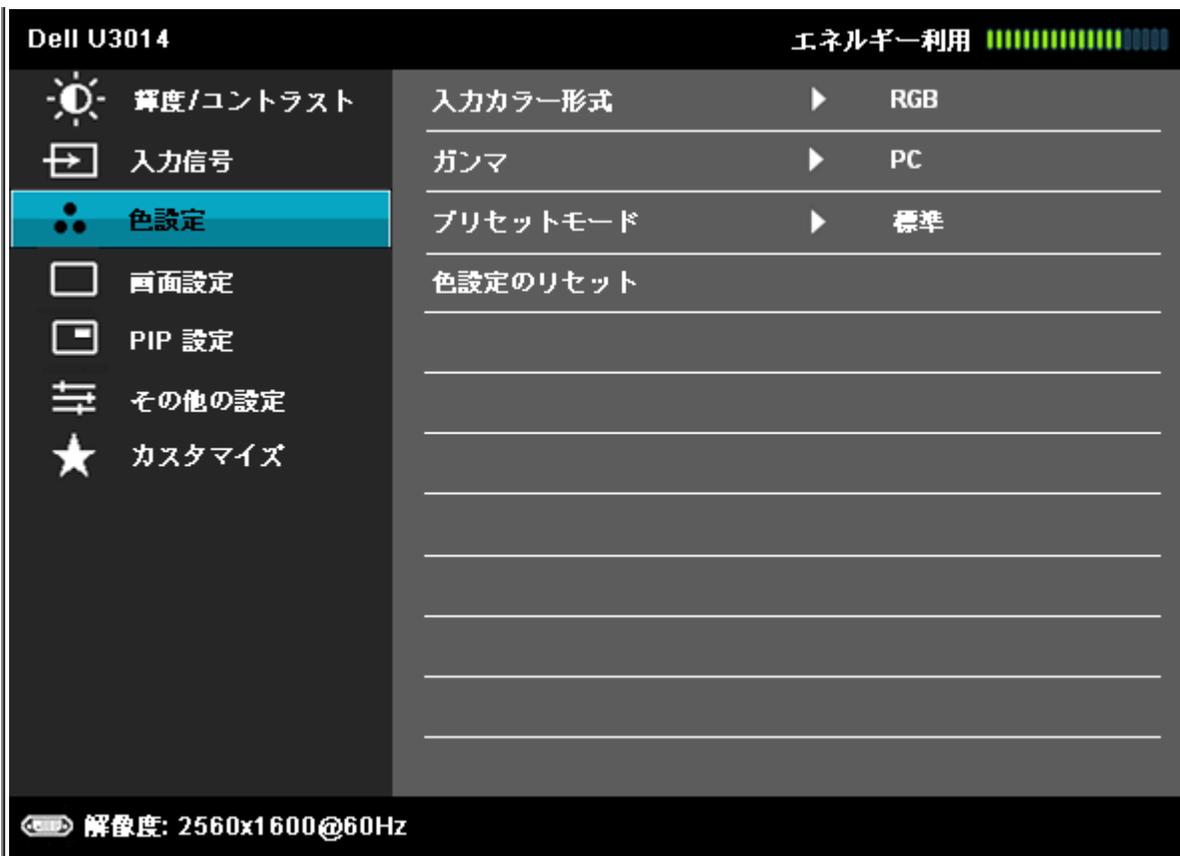
5.  を押してスライダーに入り、メニューのインジケータに従って  と  ボタンを使い変更を行います。

6.  オプションを選択してメインメニューに戻るか。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	<p>おのメニューを使って明るさ/コントラスト調整を有効にします。</p>  <p>The screenshot shows the Dell U3014 OSD menu. At the top, it says 'Dell U3014' and 'エネルギー利用' with a bar graph. The main menu has '輝度/コントラスト' selected. Below it are options: '入力信号', '色設定', '画面設定', 'PIP 設定', 'その他の設定', and 'カスタマイズ'. Two sliders are shown: '輝度' (Brightness) and 'コントラスト' (Contrast), both set to 50. A vertical navigation bar on the right shows up, down, left, right, and back arrow icons.</p>
輝度		<p>明るさは、バックライトの輝度を調整します。</p> <p> ボタンを押して明るさを上げ、 ボタンを押して明るさを下げます（最小0～最大100）。</p> <p>注記：電源管理設定または動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。</p>
コントラスト		<p>まず明るさを調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小0～最大100）。</p> <p>コントラスト機能は、モニタの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>
	入力信号	<p>[Input Source (入力ソース)]メニューを使って、モニタに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。</p>



	<p>入力ソースの スキャン</p> <p> を押して入力ソースのスキャンを選択すると、モニタはDVI-D入力またはDisplayPort入力またはミニDisplayPort入力またはHDMI入力のいずれかを自動的に検出します。</p>
	<p>DVI-D</p> <p>デジタル (DVI) コネクタを使用しているとき、[DVI input (DVI入力)]を選択します。  を押してDVI入力ソースを選択します。</p>
	<p>DisplayPort</p> <p>DisplayPort (DP)コネクタを使用しているとき、[DisplayPort input (DisplayPort入力)]を選択します。  を押してDisplayPort入力ソースを選択します。</p>
	<p>Mini DisplayPort</p> <p>DisplayPort (DP)コネクタを使用しているとき、[ミニ DisplayPort input (ミニ DisplayPort入力)]を選択します。  を押してミニ DisplayPort入力ソースを選択します。</p>
	<p>HDMI</p> <p>HDMI コネクタを使用しているとき、[HDMI input (HDMI入力)]を選択します。  を押してHDMI入力ソースを選択します。</p>
	<p>色設定</p> <p>[Color Settings (色設定)]を使って色設定モードを調整します。</p>

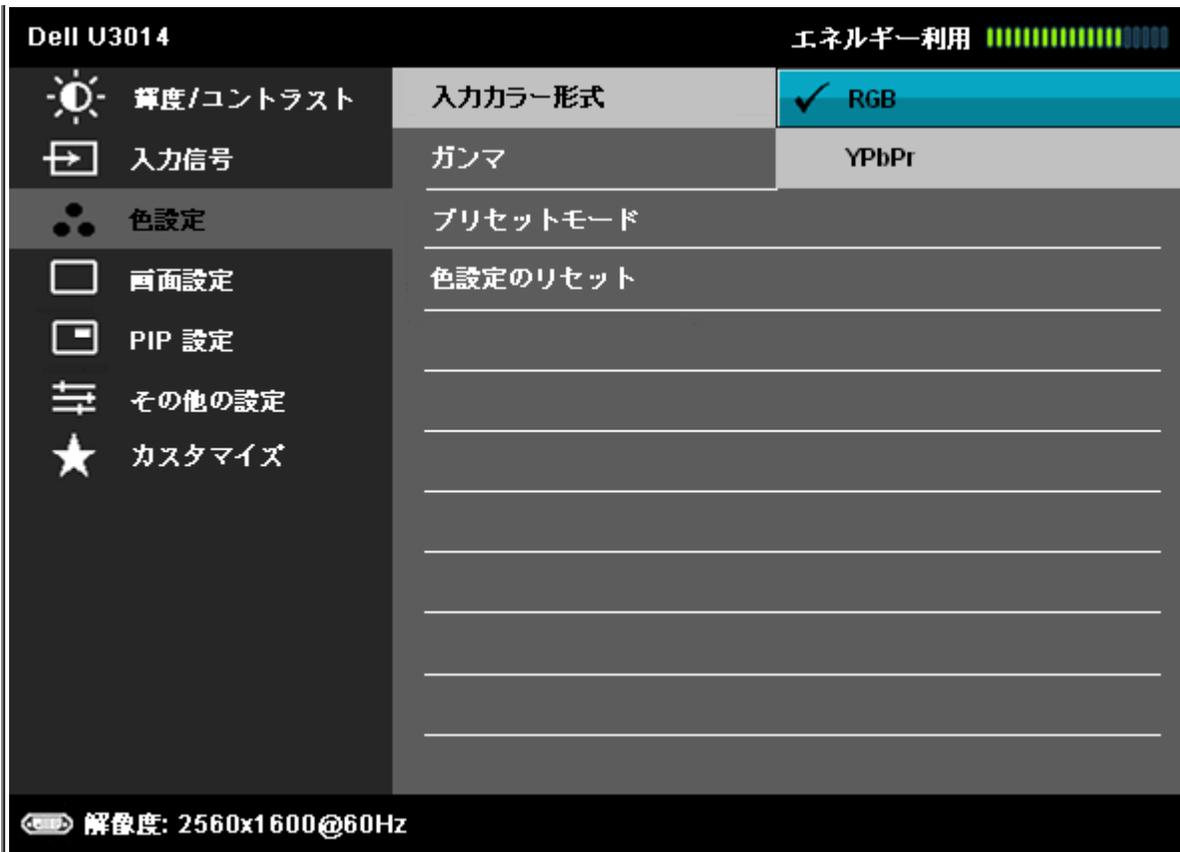


入力カラー形式

ビデオ入力モードを次のように設定できます。

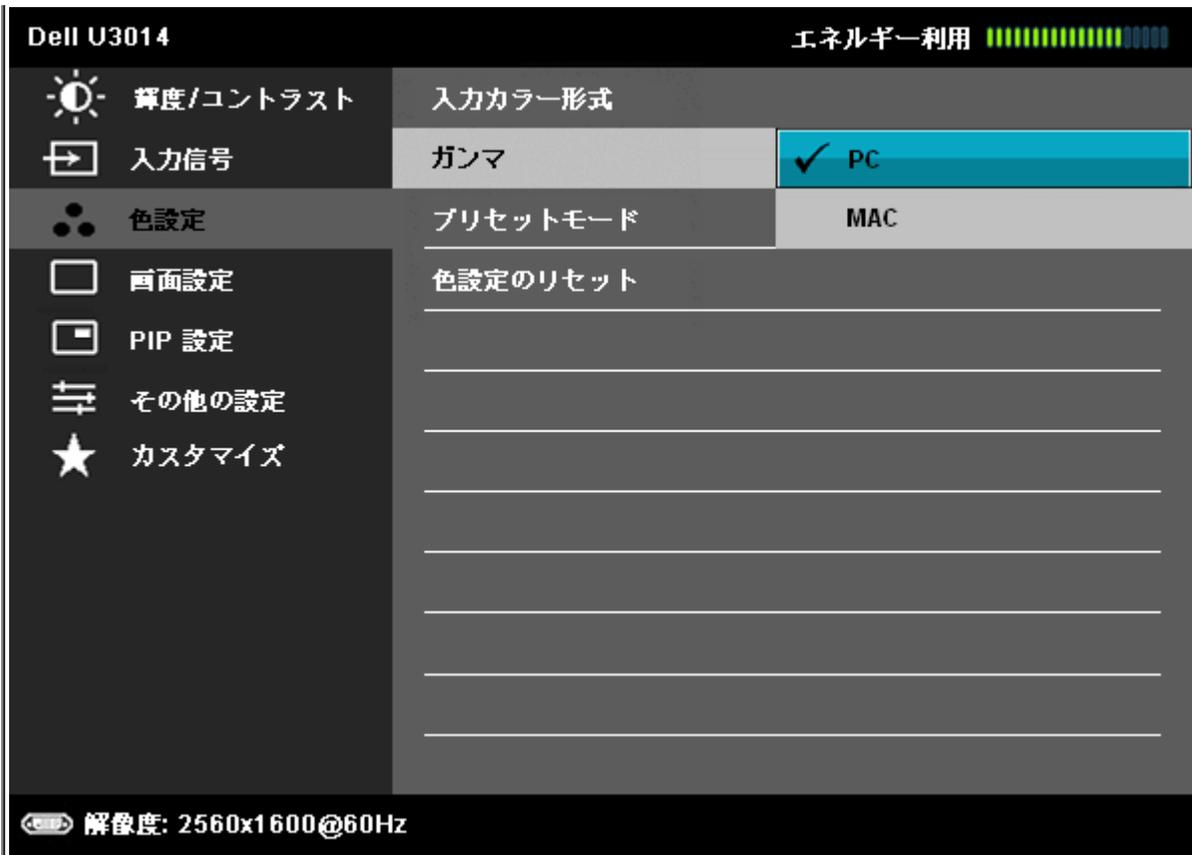
RGB: モニタがDVI ケーブルを使用してコンピュータまたはDVDプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。

YPbPr: モニタがYPbP - DVI ケーブルで接続されている場合、またはDVDカラー出力設定がRGB以外の場合は、このオプションを選択してください。



ガンマ

ガンマをPCまたはMACに設定することができます。



プリセットモード

プリセットモードを選択すると、リストから標準、マルチメディア、ムービー、ゲーム、用紙、色温度、色空間、ユーザーカラーを選択できます。

Dell U3014 エネルギー利用 

 輝度/コントラスト	入力カラー形式	標準
 入力信号	ガンマ	マルチメディア
 色設定	プリセットモード	<input checked="" type="checkbox"/> ムービー
 画面設定	色相	ゲーム
 PIP 設定	彩度	用紙
 その他の設定	色設定のリセット	色温度
 カスタマイズ		色空間
		ユーザーカラー

 解像度: 2560x1600@60Hz

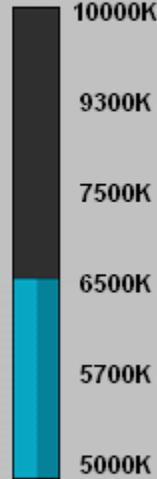


- 標準: モニタのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- マルチメディア: マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。
- ムービー: ムービーに適した色設定をロードします。
- ゲーム: ゲームに適した色設定をロードします。SVEは、ゲームモードでは無効です。
- 用紙: テキストを表示するのに適した明るさとシャープネス設定をロードします。テキストの背景をブレンドして、カラー画像に影響を与えることなしに紙メディアをシミュレートします。RGB入力形式に対してのみ適用されます。
- 色温度: スライダーを 5,000K に設定すると、画面は赤/黄味が強くなって温かく見えます。スライダーを 10,000K に設定すると、画面は青味が強くなって冷たく見えます。

 輝度/コントラスト	入力カラー形式	標準
 入力信号	ガンマ	マルチメディア
 色設定	プリセットモード	ムービー
 画面設定	色設定のリセット	ゲーム
 PIP 設定		用紙
 その他の設定		<input checked="" type="checkbox"/> 色温度
 カスタマイズ		色空間
		ユーザーカラー



Dell U3014 エネルギー利用 

 輝度/コントラスト	入力カラー形式	色温度 
 入力信号	ガンマ	
 色設定	プリセットモード	
 画面設定	色設定のリセット	
 PIP 設定		
 その他の設定		
 カスタマイズ		

解像度: 2560x1600@60Hz



- 色空間: 次のカラースペースを選択できます: Adobe RGB、sRGB、CAL1、CAL2。

Color Space
<input checked="" type="checkbox"/> Adobe RGB
<input type="checkbox"/> sRGB
<input type="checkbox"/> CAL1
<input type="checkbox"/> CAL2



Adobe RGB: この色設定は Adobe RGB (99 % カバレッジ) に対応しています。

sRGB: NTSC カラーを 72 % 模倣するモードです。

CAL1 / CAL2: Dell Ultrasharp 色較正ソリューションまたはその他の Dell 認可ソフトウェアを使用して、ユーザーが較正したプリセットモード。

Dell Ultrasharp カラー較正ソフトウェアは X-rite 比色計 i1Display Pro で作動します。i1Display Pro は Dell Electronics、Software and Accessories Web サイトからご購入いただけます。

注記: sRGB、AdobeRGB、CAL1、CAL2 の精度は RGB 入力カラー形式用に最適化されます。

sRGBとAdobeRGBの最適カラー精度の場合、統一性補正をオフにします。

注記： 工場出荷時設定にリセットすると、CAL1とCAL2の較正済みデータがすべて削除されます。

- ユーザーカラー: 色設定を手動で調整します。  と  ボタンを押して3つの色(R, G, B)値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



 または  ボタンを これを選択 利得, オフセット, 色相, 彩度。

利得: これを選択して入力RGB信号ゲインレベルを調整します(デフォルト値は100)。

オフセット: これを選択してRGBの黒レベルオフセット値(デフォルト値は50)を調整し、モニタの基本カラーをコントロールします。

色相: これを選択してRGBCMYの色合い値を個別に調整します。

彩度: これを選択してRGBCMYの彩度値を個別に調整します。

色相 この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。または を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。



を押してビデオ画像の緑の影を増加し、



を押してビデオ画像の紫の影を増加します

注記： 色相調整はムービーとゲームモードでのみ使用できます。

彩度 この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。または を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。



を押してビデオ画像のモノクロの外見を増加し、



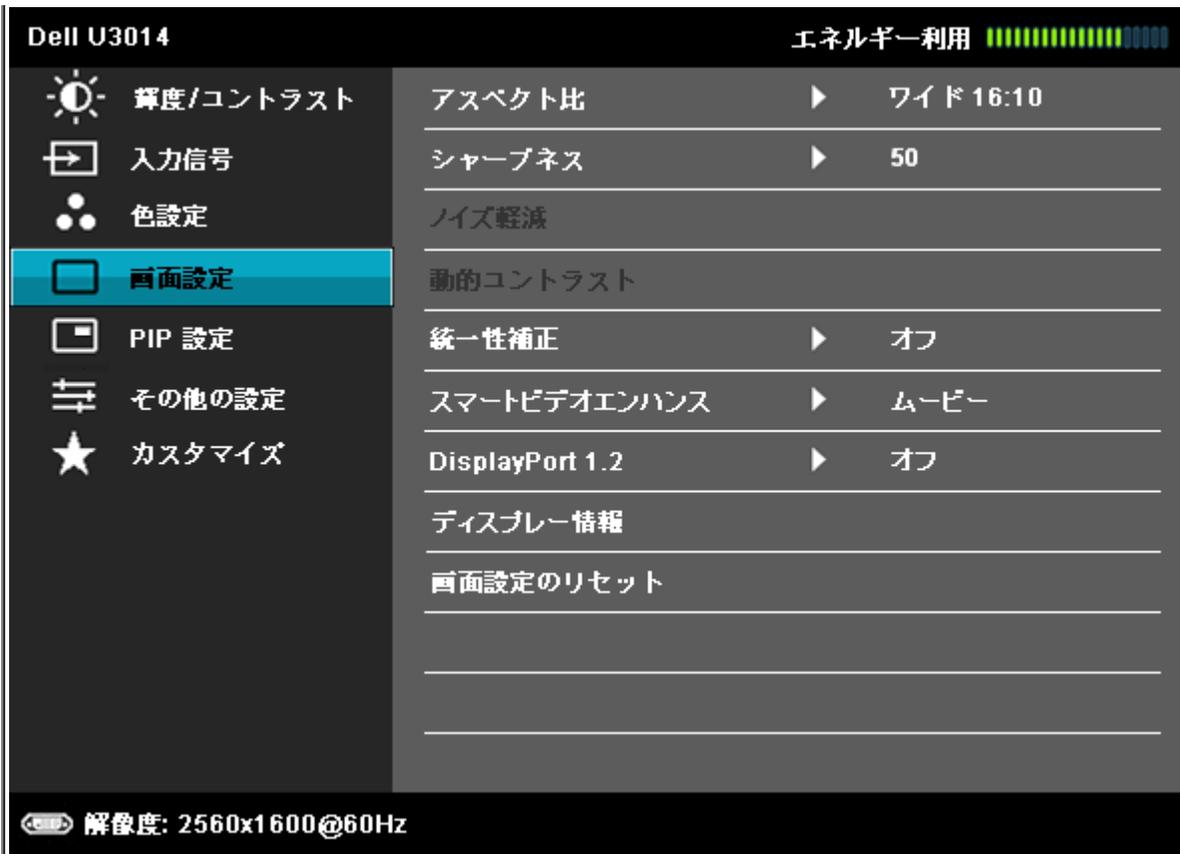
を押してビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します

注記： 彩度調整はムービーとゲームモードでのみ使用できます。

色設定のリセット モニタの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。

画面設定 ディスプレイ設定を使って画像を調整します。





アスペクト比	画像比をワイド16:10、16:9、自動サイズ変更、4:3、1:1に調整します。
シャープネス	この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。  または  を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。
ノイズ軽減	映像のエッジに現れるノイズを軽減することにより、動画の品質を向上させます。 注記： ノイズリダクションはゲームと映画のモードで使用できます。
動的コントラスト	動的コントラストは、2000000:1にコントラスト比を調整します。  ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。 注記： ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。
統一性補正	画面の明るさとカラー均一性補正設定を選択します。較正済みは、デフォルトの工場出荷時に較正された設定です。 統一性補正は中心に関して画面のさまざまな領域を調整し、画面全体で均一の明るさと色を達成します。最適の画面パフォーマンスを得るために、均一性補償がオンになっているとき、一部のプリセットモード(標準、色温度)の明るさとコントラストが無効にされます。均一性補償がオンになっているとき、エネルギースマートをアクティブにすることはできません。 注記： 均一補償がオンになっているとき、工場出荷時のデフォルトの明るさ設定を使用するようにお勧めします。他の明るさレベル設定の場合、均一パフォーマンスは工場校正レポートに示されたデータから逸脱することがあります。
スマートビデオエンハンス	 キーを押してスマートビデオ強化「動画」または「アドバンス」または「オフ」を選択します。 スマートビデオ強化は画面のウィンドウのビデオ(動き)を自動的に検出し、ビデオに強化点を適用します。ビデオウィンドウのみが強化されます。次の2つの異なる強化設定

が使用できます。

- 動画 - 動画またはマルチメディアビデオクリップに最適です。
- アドバンス - ユーザー調整可能設定。

注記：複数のビデオウィンドウが画面でアクティブになっている場合、**SVE**（スマートビデオ強化）はビデオウィンドウの1つ（通常もっとも大きいウィンドウ）を強化します。

注記：SVEは、ゲームモードでは無効です。

注記：SVEがアクティブ/非アクティブになっているとき、ビデオウィンドウ（または全画面ビデオ）の色変化にお気づきになるかもしれません。これは、ウィンドウ強化設定を適用した場合には想定される動作です。

DisplayPort 1.2

 キーを押してDisplayPort 1.2の有効/無効を切り替えます。DP MST (デイジーチェーン)またはHBR2機能を使用するにはDP1.2を有効にします。

注 DP1.2を選択する前に、グラフィックスカードがこれらの機能をサポートできることを確認してください。間違った設定をするとブランクの画面になります。

注記：グラフィックスカードによっては、DP1.2でMCCS（モニタ制御コマンドセット）をサポートしないものもあります。これらの場合、DDM（Dellディスプレイマネージャ）は動作しません。

ディスプレイ情報

すべての設定はこのモニターに関連します。

画面設定のリセット

このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。



PIP 設定

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。

メインウィンドウ	サブウィンドウ			
	DVI	min-DP	DP	HDMI
DVI	X	√	√	X
min-DP	√	X	X	√
DP	√	X	X	√
HDMI	X	√	√	X

注記：PBP下の画像は全画面ではなく、画面の中央に表示されます。

PIP/PBP がオンのときの PIP/PBP サブメニュー

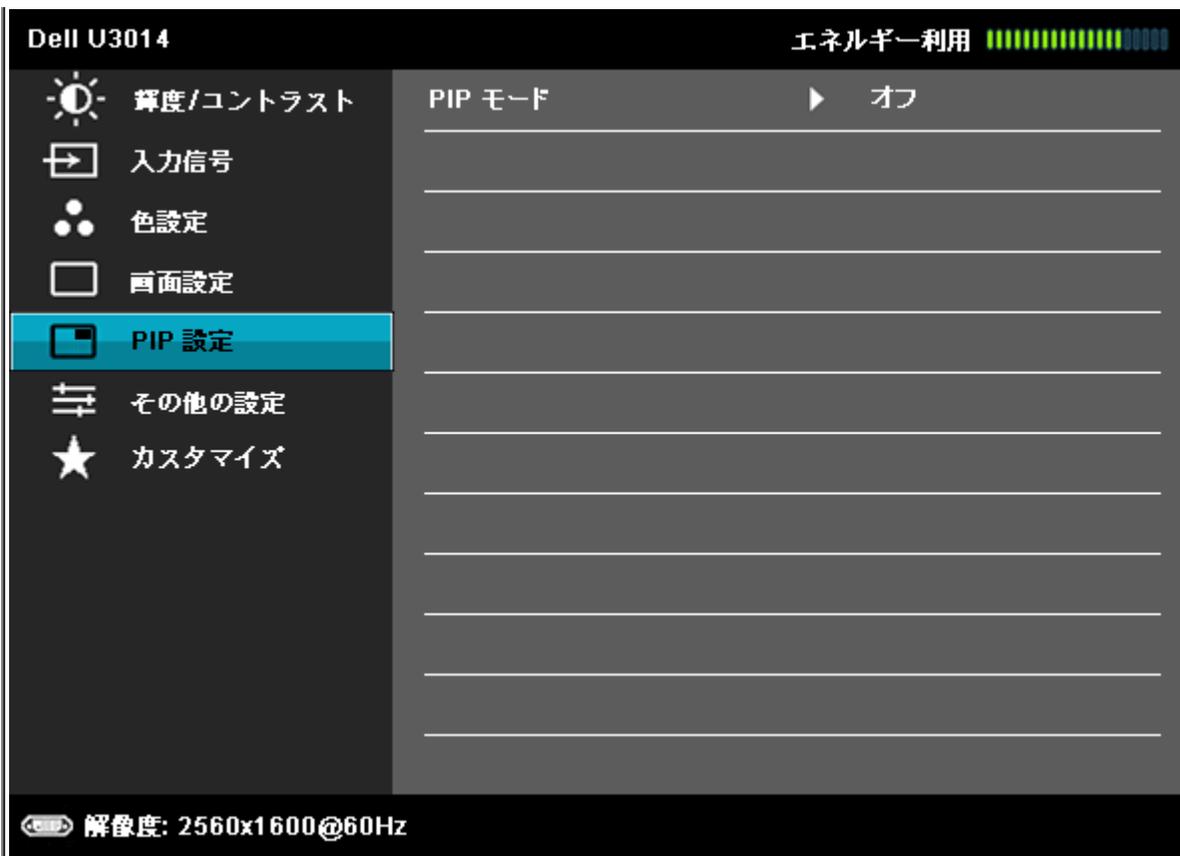
Dell U3014 エネルギー利用 

 輝度/コントラスト	PIP モード ▶ PIP
 入力信号	サイズ ▶ 大きい
 色設定	位置 ▶ 右上
 画面設定	コントラスト ▶ 50
 PIP 設定	
 その他の設定	
 カスタマイズ	

 解像度: 2560x1600@60Hz



PIP/PBP がオフのときの PIP/PBP サブメニュー



PIP モード

2 つのモードしかありません：ピクチャ・イン・ピクチャ (PIP) およびピクチャ・バイ・ピクチャ (PBP)

 と  を使って参照し、 を使って [Off (オフ)]、[PIP] または [PBP] を選択します。

サイズ

PIP ウィンドウのサイズを選択します。

 と  を使用して閲覧し、 「小」または「大」を選択します。

位置

PIP ウィンドウの位置を選択します。

 と  を使用して閲覧し、 「上-左」、「上-右」、「下-右」または「下-左」を選択します。

コントラスト

PIP/PBP モードの画像のコントラストを調整します。

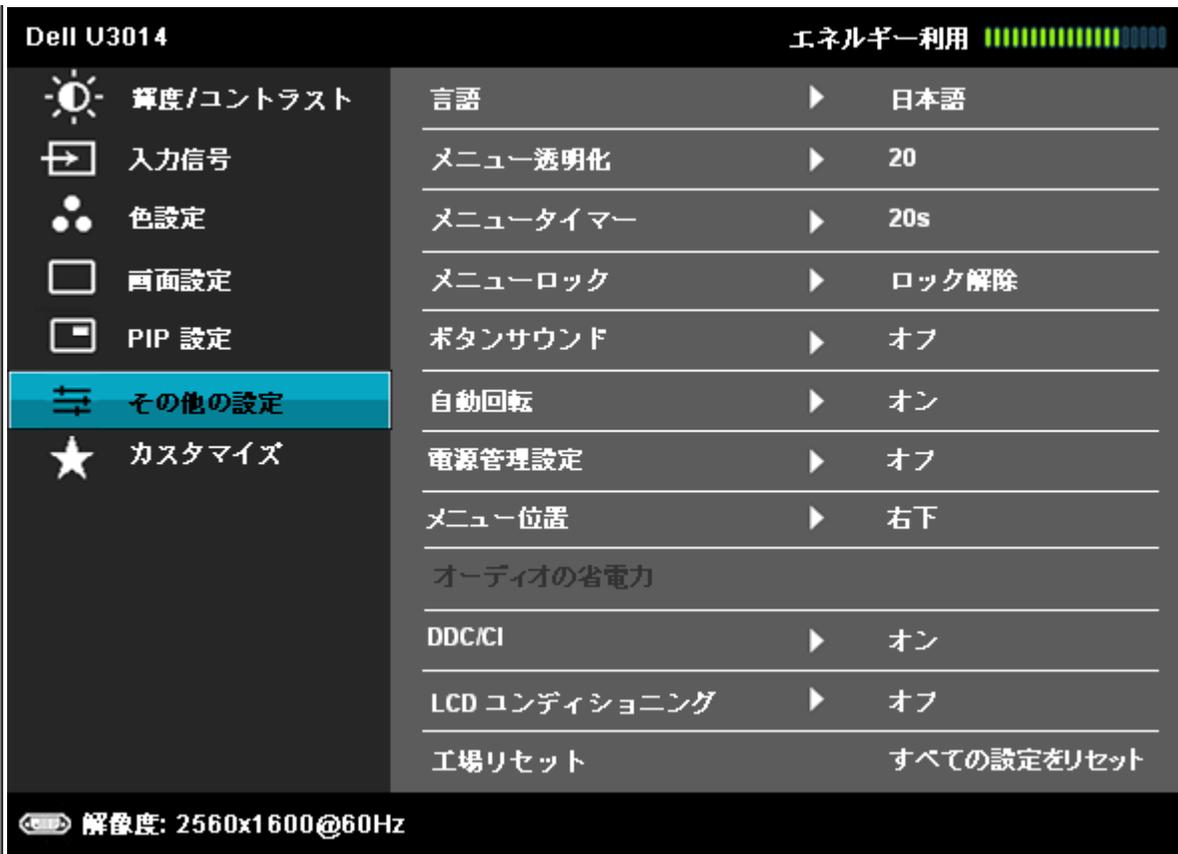
 コントラストを下げます。

 コントラストを上げます。

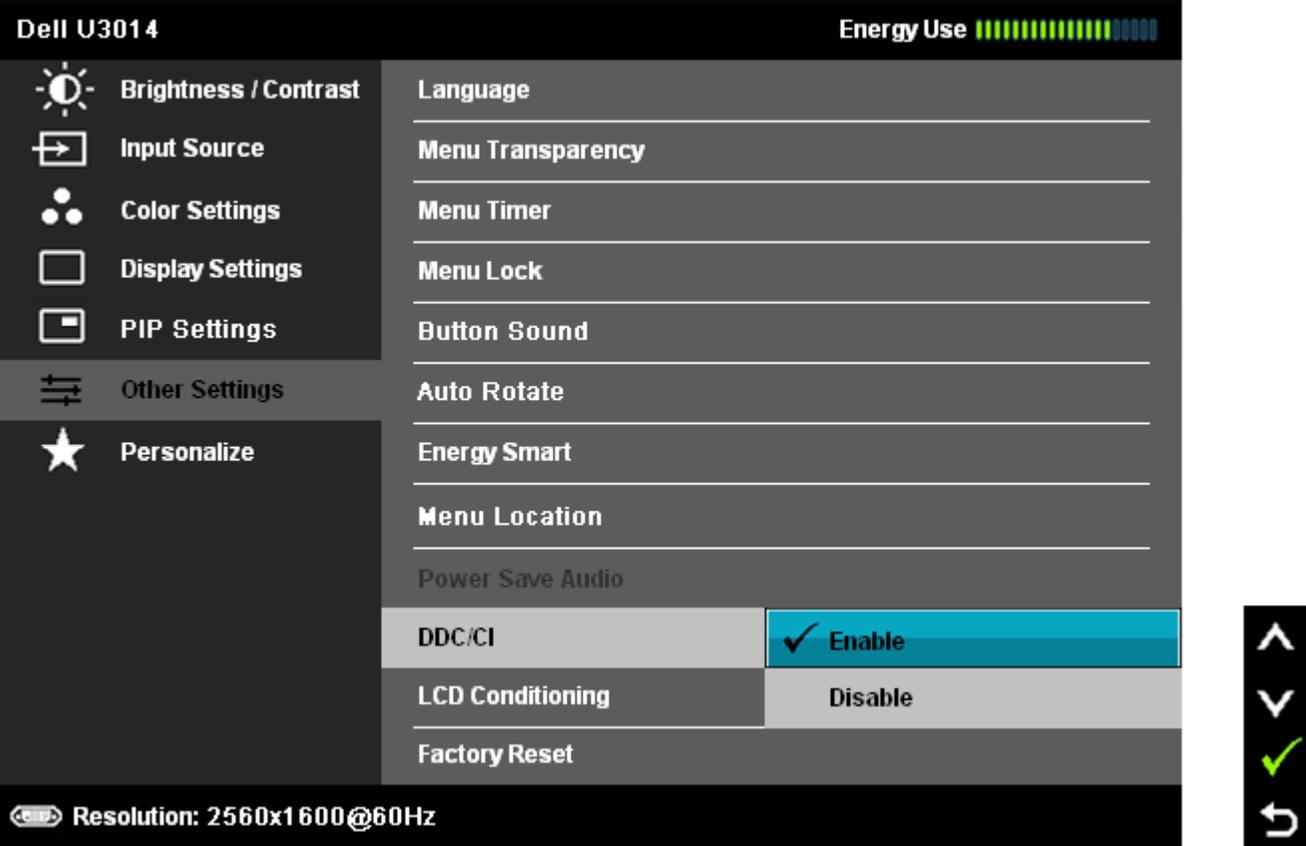


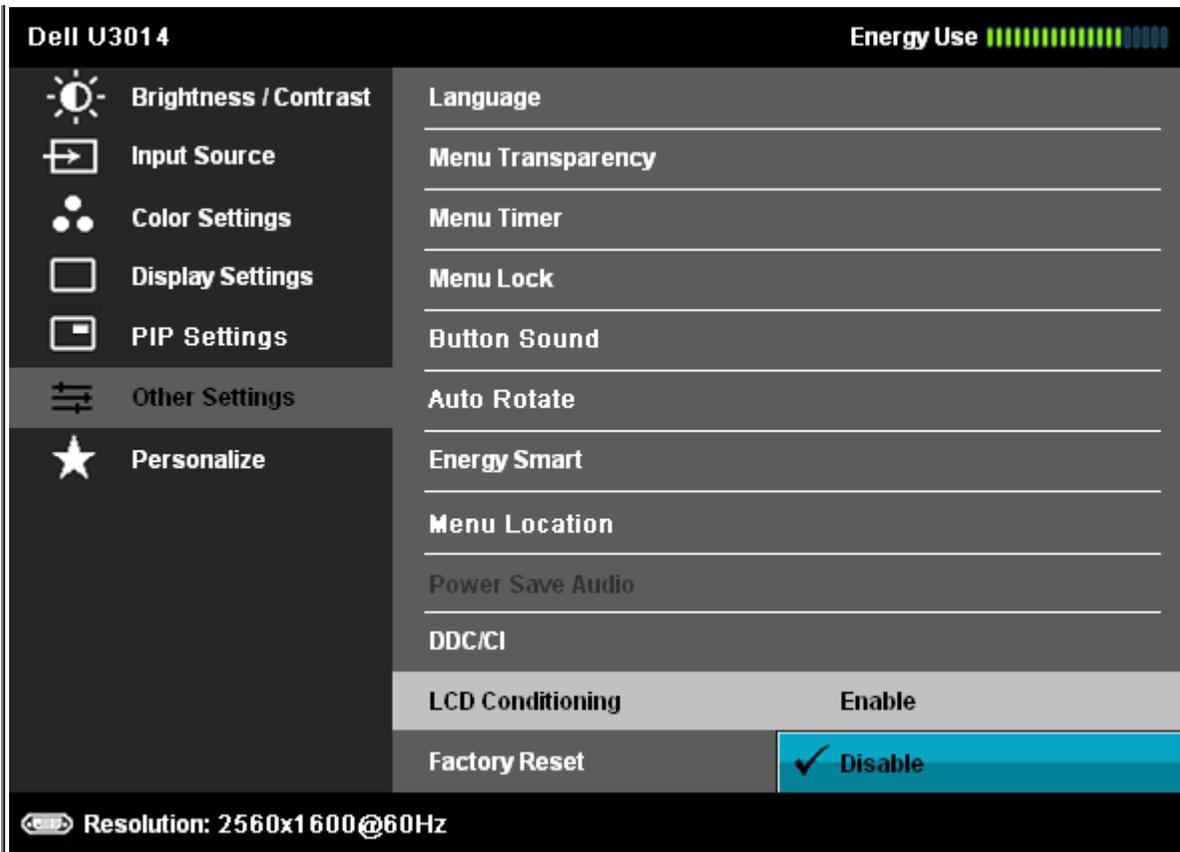
その他の設定

このオプションを選択して、OSDの言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSDの設定を調整します。



言語	OSDディスプレイを8つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の1つに設定する言語オプション
メニューの透明度	このオプションを選択し、最初または 2番目のボタンを押してメニューの透明度を変更します(最小: 0~最大: 100)。
メニュータイマー	OSD保持時間: ボタンを最後に押してからOSDが有効になっている時間の長さを設定します。  または  を使ってスライダを5~60秒まで、1秒刻みで調整します。
メニューロック	ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。[Lock (ロック)]が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。 注記: OSDがロックされているとき、メニューボタンを押すと[OSDロック]が選択された状態で、OSD設定メニューが直接開きます。[アンロック]を選択するとロックが解除され、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。
メニューボタンの音	メニューで新しいオプションを選択するたびに、ビーッという音がします。このボタンはこの音をオン/オフにします。ができます。
自動回転	このディスプレイには方向センサーが装備されています。横方向からピボット(または後ろ)にディスプレイを回転すると、OSDもそれに従って回転して自動的にトリガーされます。 Dell Display Manager(DDM)がインストールされ適切なPCグラフィックスカードが装備されている場合、画面コンテンツもそれに従って回転します。 機能を無効にするには、自動回転をオフにしてください。 注記: PIP/PBPがオンになっているとき、自動回転は使用できません。
電源管理設定	動的輝度調整をオンまたはオフにします。 この機能は、表示される画像に明るいエリアが多く含まれるとき、画面の輝度レベルを自動的に下げます。

メニュー位置	OSDメニューのウィンドウ位置を選択します。
オーディオの省電力	省電力モードの間に、オーディオの電源のオンとオフを切り替えます。
DDC/CI	<p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピュータのソフトウェアを介してモニタのパラメータ (明るさ、色バランスなど) を調整します。[無効]を選択することで、この機能を無効にできます。ユーザー体験を最大限に高め、モニタのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。</p>  <p>The screenshot shows the Dell U3014 OSD menu. The 'Personalize' section is selected, and the 'DDC/CI' option is highlighted in blue with a checkmark and the word 'Enable'. Other options include 'Language', 'Menu Transparency', 'Menu Timer', 'Menu Lock', 'Button Sound', 'Auto Rotate', 'Energy Smart', 'Menu Location', 'Power Save Audio', 'LCD Conditioning' (set to 'Disable'), and 'Factory Reset'. A vertical navigation bar on the right shows the 'Enable' option is selected with a green checkmark.</p>
LCDコンディショニング	画像保持の微細な問題を軽減します。 画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。[有効]を選択することで、この機能を有効にできます。



工場リセット

すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



カスタマイズ

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

Dell U3014

エネルギー利用 

 輝度/コントラスト

 入力信号

 色設定

 画面設定

 PIP 設定

 その他の設定

 カスタマイズ

ショートカットキー1

▶ プリセットモード

ショートカットキー2

▶ 輝度/コントラスト

ショートカットキー3

▶ 入力信号

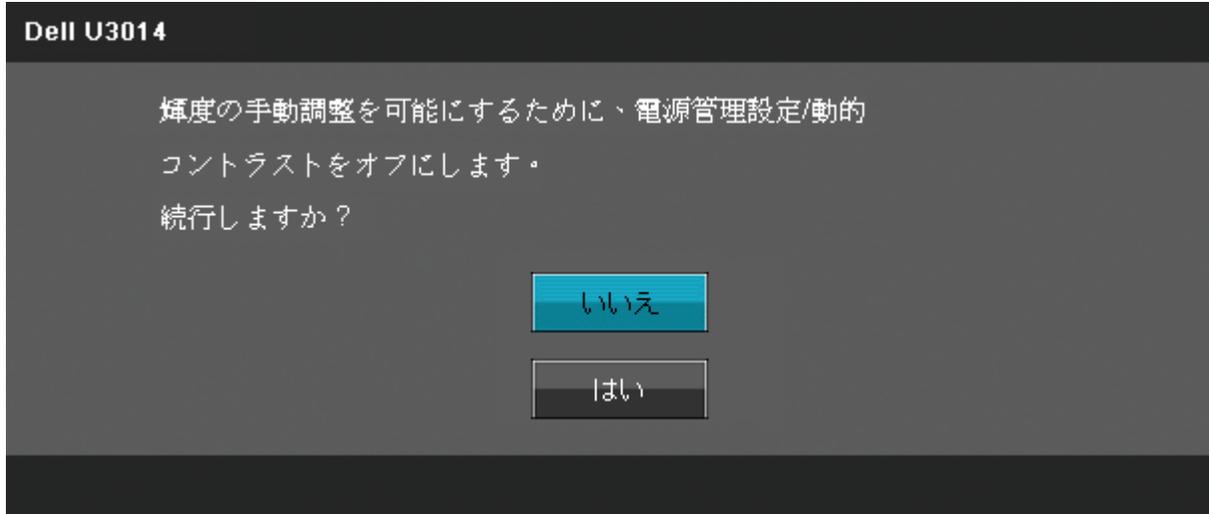
カスタマイズのプリセット

 解像度: 2560x1600@60Hz

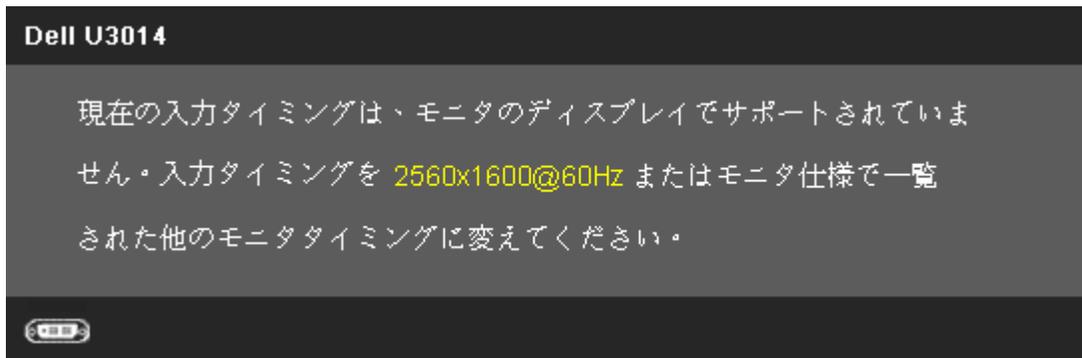


OSD警告メッセージ

電源管理設定または動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は (ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動輝度調整は無効になります。



モニタが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#) を参照してください。推奨モードは、2560 x 1600です。

DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。

Dell U3014

PC アプリケーションを使用してディスプレイ設定を調整する
機能は無効になります。

DDC/CI機能を無効にしますか？

いいえ

はい

モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。

Dell U3014

パワーセービング



コンピュータを有効にして、モニターを立ち上げ、[OSD](#)にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます。

DVI-D/DP/mDP/HDMI 入力

Dell U3014

PCからの信号なし。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。

何も表示されない場合は、今すぐモニターボタンを押して、オンスクリーン
ディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



均一性補正が「調整済み」に設定されているとき、手動明るさ/コントラスト調整は無効にされます。

Dell U3014

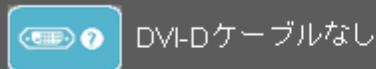
輝度/コントラストを手動で調整すると、
統一性補正がオフになります。
続行しますか？

いいえ

はい

DVI-D/DP/mDP/HDMI 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。

Dell U3014



DVI-Dケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

または

Dell U3014



HDMIケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

または

Dell U3014



ミニDPケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

または

Dell U3014



DisplayPortケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

詳細は、[問題を解決する](#) を参照してください。

最大解像度を設定する

モニタの最大解像度を設定するには：

Windows Vista[®], いはWindows[®] 7 あるいはWindows[®] 8:

1. Windows[®] 8の場合だけ、デスクトップタイルを選択しクラシックデスクトップに切り換えます。
2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
3. 画面解像度を**2560 x 1080** に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして**2560 x 1600**がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

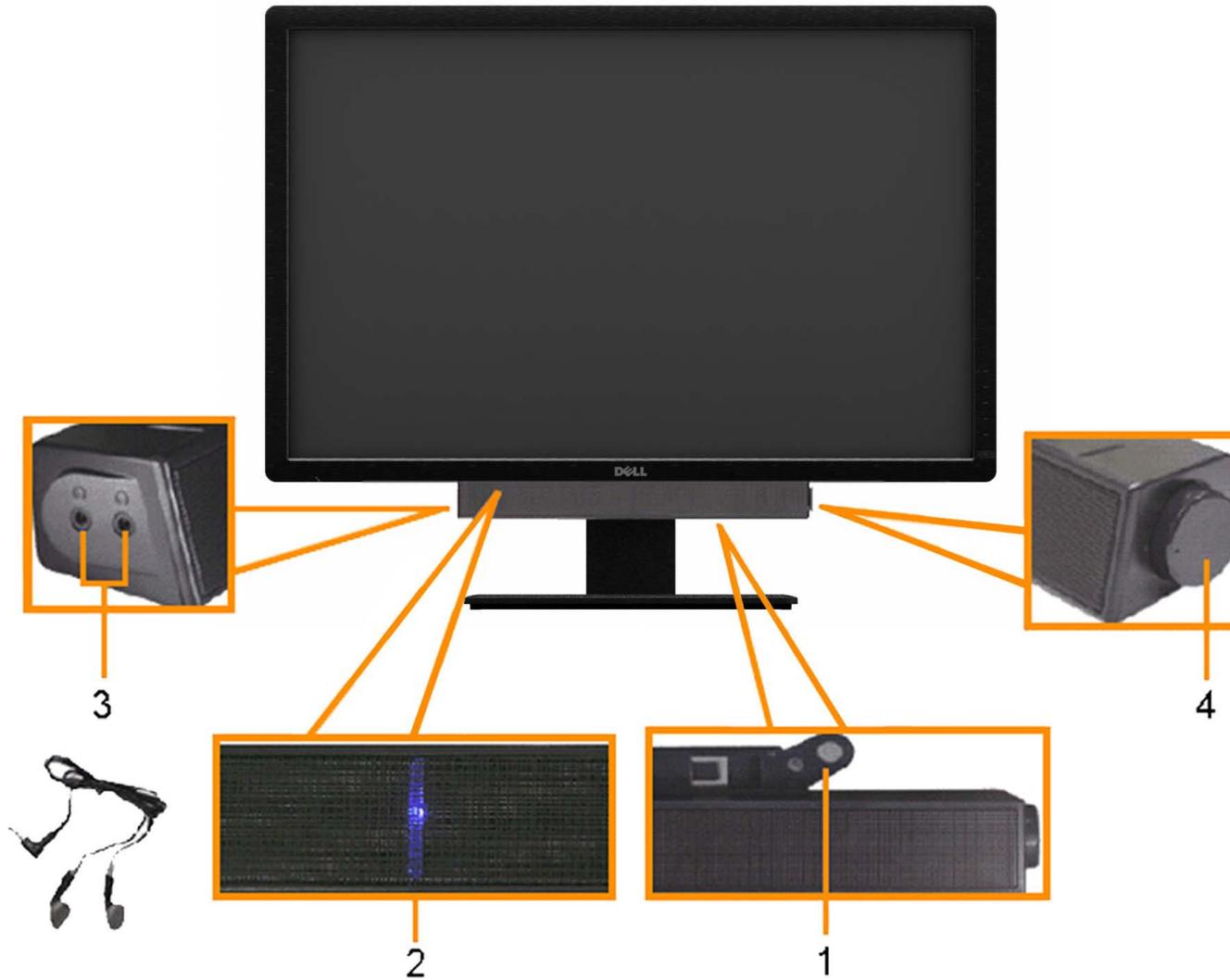
- support.dell.comに進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
 - グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
-

Dell Soundbar AX510 / AX510PAのみの試用 (オプション)

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム・レベルを調整する回転音量とオン/オフ・コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ・ヘッドセット・ジャック2つが搭載されています。



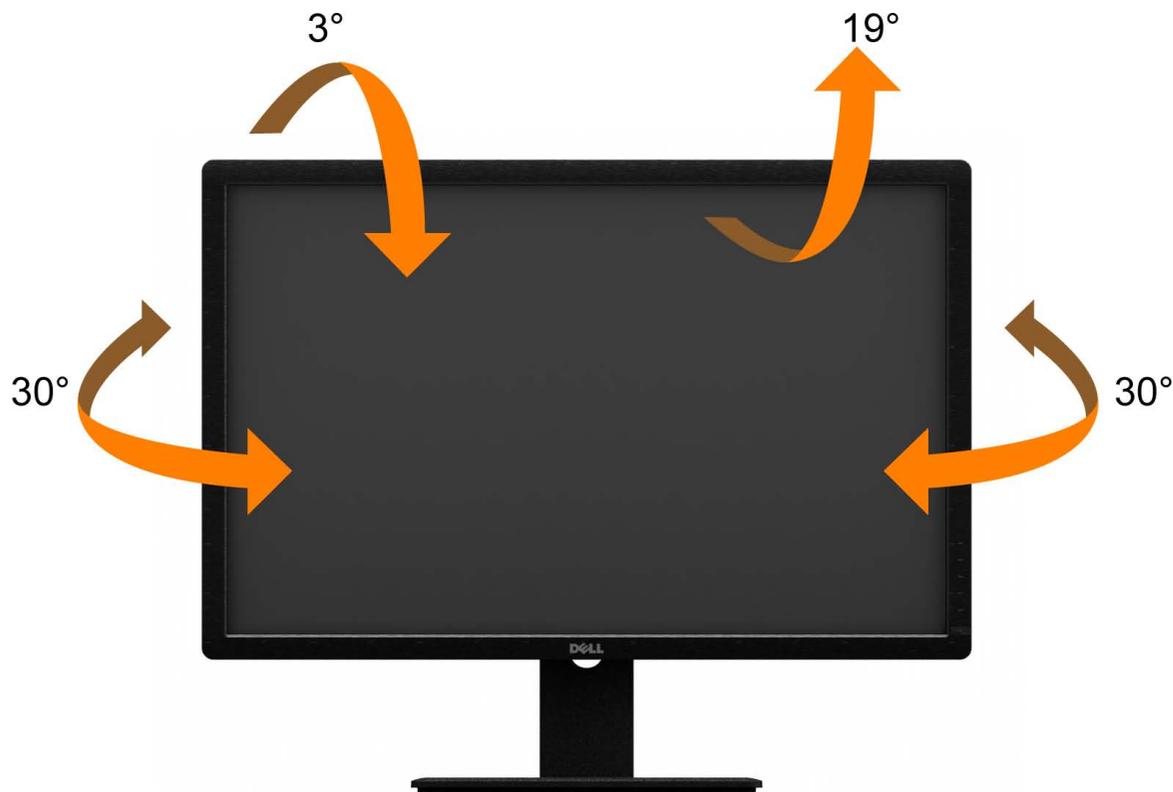
1. 取付け機構
2. 電源インジケータ
3. ヘッドフォン・コネクタ
4. 電源/音量調節

傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

 **注記：**これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き、旋回

付属の台を使って、モニターをもっとも見やすい角度に傾けることができます。



 **注記：**モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

垂直に伸ばす

 **注記：**スタンドは、垂直に最大 90 mm 伸ばせます。



 **注記：**上の図は、スタンドを縦に伸ばす方法を示しています。

[目次ページに戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ U3014 フラットパネルモニターユーザーズガイド

- [自己テスト](#)
- [内蔵診断](#)
- [よくある問題](#)
- [製品別の問題](#)
- [ユニバーサルシリアルバス固有の問題](#)
- [Dellサウンドバーの問題](#)
- [カードリーダーのトラブルシューティング](#)

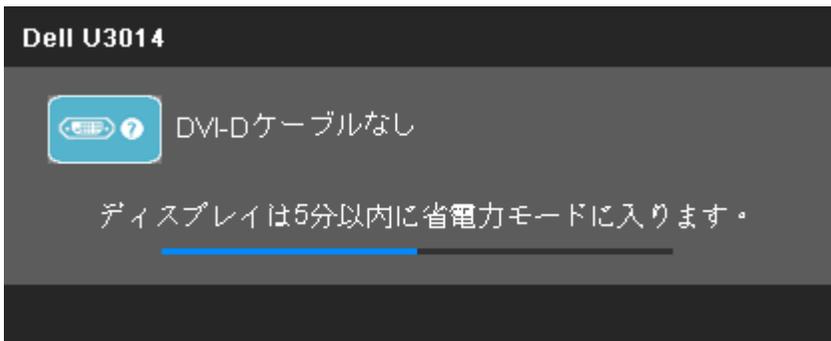
 **警告**：このセクションで手続きをはじめめる前に、[安全指示書](#)に従ってください。

自己テスト

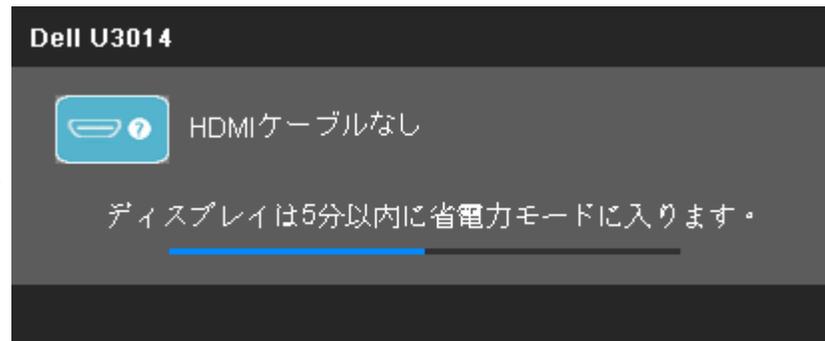
お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル（白コネクタ）とアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

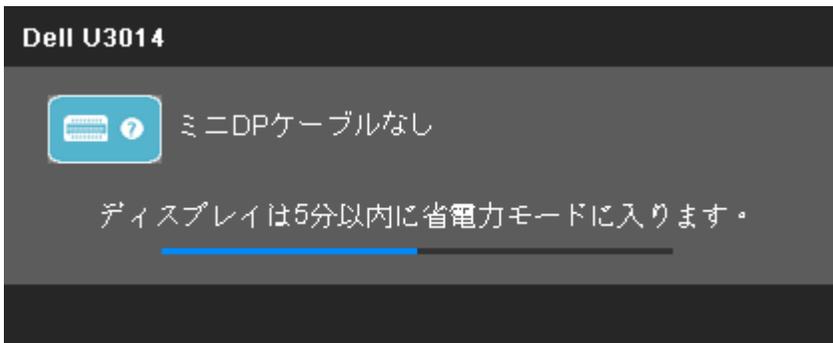
モニタが正しく動作しているにもかかわらず、ビデオ信号を検出できない場合、画面上(黒い背景上)にダイアログボックスが表示されます。自己診断モードの間、電源LEDは白のままとなります。また、選択した入力により変わりますが、以下のダイアログの1つが画面上を連続してスクロールします。



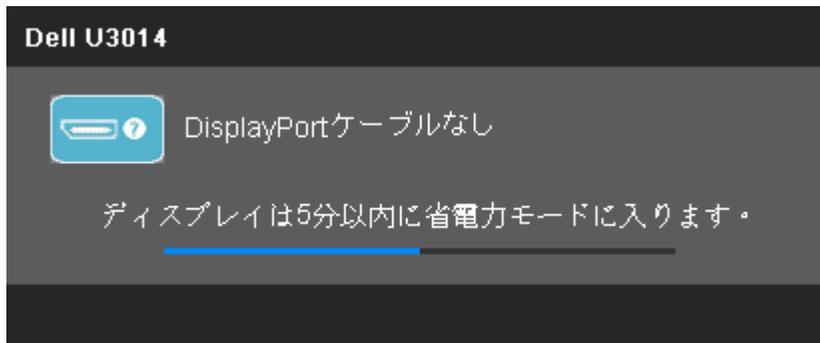
または



または



または



4. ビデオ・ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ・コントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

 **注記：** 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。

3. 正面パネルのボタン1 とボタン4ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルのボタン4ボタンを 再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. グレー、赤、緑、青、黒、白、テキスト画面のディスプレイを検査するには、ステップ5と6を繰り返してください。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、ボタン4ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。 • 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 • 入力ソース選択 ボタンにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none"> • OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。 • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。 • 入力ソース選択 ボタンにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> • ビデオ拡張ケーブルを外します。 • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:9)に変更します。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • 環境係数をチェックします。 • モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。 <p>注記： DVI接続を使用している場合、デュアルリンクDVIケーブル(モニタに付属)が使用されていることを確認してください。</p> <p>接触不良がないか確認してください。必要に応じて、プラグを抜いてから接続し直します。</p>
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> • サイクル電源オン - オフ。 • 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 • Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (www.dell.com/support/monitors) を参照してください。
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> • サイクル電源オン - オフ。 • 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 • Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート

		ト(www.dell.com/support/monitors)を参照してください。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 <p>注記： DVI-D を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p>
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。 • DVI接続を使用している場合、デュアルリンクDVIケーブル(モニタに付属)が使用されていることを確認してください。接触不良がないか確認してください。必要に応じて、プラグを抜いてから接続し直します。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • セーフモードでコンピュータを再起動します。 • DVI接続を使用している場合、デュアルリンクDVIケーブル(モニタに付属)が使用されていることを確認してください。接触不良がないか確認してください。必要に応じて、プラグを抜いてから接続し直します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> • トラブルシューティング手順を実行しないでください。 • 直ちにDellにご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> • 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 • 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。 • アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • 内蔵診断を実行します。
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。 • または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> 画像設定OSDで、スケーリング比設定を確認します モニタを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 OSDがロックされているかどうか、チェックします。ロックされている場合、電源ボタンを10秒間押し続けロック解除します。メニューロックを参照してください。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LEDライトが白になっている。	<ul style="list-style-type: none"> 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。	<ul style="list-style-type: none"> DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 内蔵診断を実行します。
DPを使用してPCに接続しているとき、画像は表示されません	黒い画面	<ul style="list-style-type: none"> お使いのグラフィックスカードが認定されているのは、どのDP標準(DP 1.1aまたはDP 1.2)か確認してください。最新のグラフィックスカードドライバをダウンロードしてインストールします。 DP 1.1aグラフィックスカードにはDP 1.2モニタをサポートできないものもあります。「DP MST機能向けにモニタを接続する」セクションに出ている指示に従って、グラフィックスカードに一致するモニタのDP設定を変更します。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源がオンになっているかを確認します。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB周辺機器（ダウンストリーム・コネクタ）を再接続します。 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 コンピュータを再起動します。 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
高速USB 3.0インターフェースが遅い	高速USB 3.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> あなたのコンピュータがUSB3.0対応であることをチェックしてください。 コンピュータの中には、USB 3.0とUSB 2.0ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB周辺機器（ダウンストリーム・コネクタ）を再接続します。 コンピュータを再起動します。

Dell™サウンドバーの問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない - 電源インジケータがオフになっている	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回転して中央に位置にします。サウンドバー正面の電源インジケータ（青いLED）が点灯することを確認します。 サウンドバーから出る電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている - 電源インジケータがオンになっている	<ul style="list-style-type: none"> オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します コンピュータでオーディオ・コンテンツをいくつか再生します（例.オーディオCDまたはMP3）。 サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤー）。
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。 オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー）。
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 オーディオ・ソースの音量を下げます。 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ・ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 すべてのWindowsオーディオ・バランス・コントロール（L-R）を中間に設定します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤー）。
低音量	音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー）。

カードリーダーのトラブルシューティング

△ **注意：**メディアに情報の書き込み、または読み取りが行われている間にデバイスを外すと、データが失われたり、メディアの故障の原因となります。

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
ドライブが指定されない場合 (Windows® XP only)	ネットワーク・ドライブ名の衝突	<ul style="list-style-type: none">• A. Windows® のマイ・コンピューターのメニューで右クリックして管理を選択します。コンピューターの管理メニューで、ディスク管理を選択します。• B. 右画面のドライブ・リストの中で、リムバル・デバイスで右クリックをしてドライブ名及び経路変更をクリックします。• C. 変更をクリックして、下位画面でリムバル・デバイスに対するドライブ名を指定して、対応ネットワーク・ドライブに割り当てられていないドライブ名を選択します。• D. OK をクリックして、次の画面で OK をもう一度クリックします。
ドライブは指定されるが、メディアが読み取れない場合	メディアを再度フォーマットしなければなりません。	<ul style="list-style-type: none">• エクスプローラを開いて、ドライブを選択してから、当該ドライブで右クリックをして、メニューでフォーマットを選択します。
書き込み、または削除する途中でメディアが排出される場合。	次のエラーメッセージが表示されます。「ファイルまたはフォルダのコピーエラーです」 次のエラーメッセージが表示されます。書き込む途中で"フォルダ(フォルダ名)、またはファイル(ファイル名)が書き込めません"、または削除をする途中で"フォルダ(フォルダ名)、またはファイル(ファイル名)が削除できません"のようなメッセージが表示される場合には同一フォルダ、またはファイル名を書き込んだり、削除することができません。	<ul style="list-style-type: none">• 再度メディアを挿入し、再び書き込みまたは消去を行ってください。• 同じ名前を持つフォルダまたはファイルを書き込む、または消去するために、メディアをフォーマットしてください。
フォーマットやメディアに書き込むことはできません。	書き込む途中で PopUp Windows® が消えたとしても、LED がまだ点滅するうちにメディアを排出すれば、メディアに対する実行を完了することはできません。	<ul style="list-style-type: none">• 同じ名前を持つフォルダまたはファイルを書き込む、または消去するために、メディアをフォーマットしてください。
データの記録、またはフォーマットができない場合。	書き込みプロテクト・スイッチを使用。	<ul style="list-style-type: none">• メディアの書き込み保護スイッチがロックされていないことを確認してください。
カードリーダーが作動していません。	USBインターフェースがさどろしていません。	<ul style="list-style-type: none">• モニタの電源がオンになっていることを確認します。• コンピュータからモニタにアップストリームケーブルを接続し直します。• メディアを挿入し直します。• モニタの電源をオフにしてから、再びオンにします。• コンピュータを再起動します。

付録

Dell™ U3014 フラットパネルモニターユーザーズガイド

- [安全指示](#)
- [米国連邦通信委員会\(FCC\)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報](#)
- [Dellへのお問い合わせ](#)

警告: 安全指示

 **警告:**このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、製品情報ガイドを参照してください。

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。

 **注記:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

1. www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. support.dell.com にアクセスします。
2. ページ下部の **Choose A Country/Region** [国/地域の選択] ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。

3. ページ左側の **Contact Us** [連絡先] をクリックします。
 4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
 5. ご自分に合った **Dell** への連絡方法を選択します。
-

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U3014 フラットパネルモニタ

インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください
2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び 2560 x 1600 に設定します。

 **注記：** 解像度 2560 x 1600 に設定できない場合、™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U3014 フラットパネルモニタ

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

Windows Vista®、Windows® 7 あるいは Windows® 8 では:

1. Windows® 8 の場合だけ、デスクトップタイルを選択しクラシックデスクトップに切り換えます。
2. デスクトップ上で右クリック、カスタマイズをクリックします。
3. ディスプレイ設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
6. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> 或は <http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び 2560 X 1600 に設定します。

 **注記:** 推奨解像度を設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入を考慮してください。

 **注記:** タブレットまたは DVD/Blu-Ray プレーヤーが接続されている場合、最大出力解像度は 1920 x 1080 に制限されます。この場合、最初のタブレット解像度が好ましければ、モニタの OSD のビデオ設定を 1:1 設定に切り替えてください (この場合、黒いバーが画面の両側に表示されます)。
